

生産性向上技術活用表彰及び 優良工事等表彰の受賞者決定

～良質な社会資本整備と土木建設技術者の育成を目指して～

北陸地方整備局では良質な社会資本整備、建設技術の向上および円滑な事業推進のために、北陸地方整備局が発注した工事等について、その施工および成果が優秀で他の模範となる者を表彰しています。
また、生産性向上技術活用表彰として、建設現場や委託業務における生産性の向上への取り組みが優れており他の模範となる者を表彰しています。

「生産性向上技術活用表彰」および「優良工事等表彰」における局長表彰については、令和6年7月11日にお知らせしておりますとおり、「令和6年度国土交通省北陸地方整備局 国土交通事業関係功労者等表彰式」に合わせて、本日、北陸地方整備局にて表彰を行います。

つきましては、「生産性向上技術活用表彰」および「優良工事等表彰」に選定された受賞者をお知らせします。

○「生産性向上技術活用表彰」の選定

令和5年度完成(継続中含む)の工事等の中から、特に生産性の向上に秀でた者を局長表彰として選定。

○「優良工事等表彰」の選定

令和5年度完成の工事等の中から、特に優秀な者を局長表彰、優秀な者を事務所長表彰として選定。また、社会基盤のメンテナンスを行ううえで重要な維持修繕工事から優良維持修繕工事を選定。

また、局長表彰に選定された優良工事の下請負者の中から、工事品質の確保や向上に貢献したとして元請負者から推薦のあった企業や技術者、技能者についても局長表彰として選定。

○受賞者数

生産性向上技術活用表彰：3者、優良工事等表彰：237者

詳細は、次頁「表 各部門の受賞者数」のとおり

○受賞者一覧、選定理由 等

別添のとおり

配布先	問い合わせ先
管内各県記者クラブ	国土交通省北陸地方整備局 Tel 025-280-8880(代)
管内各県専門紙	企画部 技術管理課長 吉田 健一 (内線 3311)
	港湾空港部
	工事安全推進室長 渡辺 朋洋 (内線 6313)

表 各部門の受賞者数

表 彰 区 分	選 定 数	備 考
生産性向上技術活用	3 者	推薦件数 全 6 者 (うち、工事6者、業務0者)
優良工事	局 長 1 6 者 事務所長 3 0 者	完成工事 全 6 5 0 者 (うち、維持修繕工事117者)
優良維持修繕工事	局 長 4 者 事務所長 6 者	
優良委託業務	局 長 1 6 者 事務所長 3 1 者	完成業務 全 9 6 9 者
優良建設技術者（工事）	局 長 1 3 者 事務所長 2 2 者	現場代理人 等
優良建設技術者（委託業務）	局 長 1 0 者 事務所長 2 9 者	管理技術者 等
優良工事における下請負者	局 長 1 5 者 事務所長 1 5 者	優良工事に選定された工事 の中から、元請負者の推薦を 踏まえ選定
優良工事における下請負者の 主任技術者	局 長 1 4 者 事務所長 1 3 者	
優良工事における下請負者の 有能技能者	局 長 3 者	

<参考>

1. 生産性向上技術活用表彰について

①目 的

北陸地方整備局所管の建設現場や委託業務において、生産性や技術の向上に寄与する新技術の活用、既存技術の新たな活用分野の開拓などで一定の効果が得られた取り組みなど、先進的な技術の拡大推進を目的に優れた取り組みを行った企業について表彰します。

②選定要件

前年度に完成した(効果が確認できれば、施工中も可)工事・委託業務から、建設現場などにおける生産性向上に係る取り組み全般について、他の模範となる工事等の中から、有効性、先進性、独自性、波及性の観点を考慮し選定します。

2. 優良工事等表彰について

①目 的

北陸地方整備局所管の工事や委託業務において、その施工および成果が優秀であって、他の模範となるものを選定し表彰することにより、良質な社会資本整備を目指すとともに、建設技術の向上と事業の推進に資することを目的としており、特に優秀な者を局長表彰、優秀な者を事務所長表彰としています。

また、優良工事に選定された工事の下請負者については、工事の品質確保や向上に貢献したとして元請負者から推薦された企業、主任技術者、有能技能者(局

長表彰のみ)を表彰します。

②選定要件

- ・工 事：安全管理，工程管理，出来形，品質及び出来ばえ等の施工管理が優秀であり、さらに創意工夫，コスト縮減，リサイクル等に積極的に取り組むなど、他の模範となる企業および技術者。
- ・委託業務：業務目的を十分理解のうえ、調査・解析等の専門技術力、工程・品質等の管理技術力に優れ、的確な成果の取りまとめを行うとともに、課題解決に向けた積極的な取り組みがみられるなど、他の模範となる企業および技術者。
- ・下請負者：専門的な技術を取得した技能労働者を抱えた下請負者であり、専門技術の維持、向上に貢献した企業，主任技術者および有能技能者。

令和5年度完成 優良工事等一覧、選定理由

目 次

○受賞者一覧

生産性向上技術活用表彰一覧	別添-1
優良工事一覧	別添-2
優良維持修繕工事一覧	別添-5
優良委託業務一覧	別添-7
優良建設技術者（工事）一覧	別添-10
優良建設技術者（委託業務）一覧	別添-12
優良工事における下請負者一覧	別添-15

○選定理由（局長表彰のみ）

生産性向上技術活用表彰 選定理由	別添-17
優良工事〔局長表彰〕選定理由	別添-19
優良維持修繕工事〔局長表彰〕選定理由	別添-27
優良委託業務〔局長表彰〕選定理由	別添-29
優良建設技術者（工事）〔局長表彰〕選定理由	別添-37
優良建設技術者（委託業務）〔局長表彰〕選定理由	別添-44
優良工事における下請負者等〔局長表彰〕選定理由	別添-49

生産性向上技術活用表彰〔局長表彰〕 全3件

	受注者名	工事名	事務所名
1	株式会社植木組 新潟本店	令和4・5年度海川橋西詰交差点外改良工事	高田河川国道事務所
2	共和土木株式会社	東草野人工リーフ(No218)改良その1工事	黒部河川事務所
3	敦賀旭土建株式会社	敦賀港(鞠山北地区)防波堤(改良)基礎工事(その2)	敦賀港湾事務所

※受注者名五十音順

優良工事〔局長表彰〕 全16件

	受注者名	工事名	事務所名
1	相村建設株式会社	上沼道 米岡跨道橋下部工事	高田河川国道事務所
2	射水建設興業株式会社	庄川・太田護岸災害復旧工事	富山河川国道事務所
3	株式会社植木組 新潟本店	紫竹山道路 栗ノ木川付替その6工事	新潟国道事務所
4	株式会社江口組	R4梯川安宅地区災害復旧その1工事	金沢河川国道事務所
5	株式会社大島組	有間川橋架替下部工事	高田河川国道事務所
6	川中島建設株式会社	飯田地区(左岸)堤防強化その1工事	千曲川河川事務所
7	株式会社近藤組	新潟港(西港地区)航路泊地付帯施設中仕切堤工事(その2)	新潟港湾・空港整備事務所
8	坂本土木株式会社	令和4年度跡津川流木対策工工事	神通川水系砂防事務所
9	株式会社多田組	国道289号3号盛土工事	長岡国道事務所
10	株式会社富樫組	朝日温海道路府屋地区改良その6工事	羽越河川国道事務所
11	株式会社中元組	新野積橋右岸橋台背面盛土工事	信濃川河川事務所
12	株式会社飯作組	吉原離岸堤(No140)改良工事	黒部河川事務所
13	株式会社笛田組	二子沢下流砂防堰堤その5工事	湯沢砂防事務所
14	福田道路株式会社 新潟本店	R4能越道 洲衛舗装その2工事	金沢河川国道事務所
15	株式会社皆川組	金衛町第2号ヘッドランドその2外工事	信濃川下流河川事務所
16	株式会社吉光組	R4手取川田子島地区災害復旧工事	金沢河川国道事務所

※受注者名五十音順

優良工事〔事務所長表彰〕 全30件

	受注者名	工事名	事務所名
1	会津土建株式会社	長井河道掘削他その10工事	阿賀川河川事務所
2	株式会社曙建設	大河津分水路山地部掘削その20工事	信濃川河川事務所
3	株式会社加賀田組 新潟支店	関東信越国税局管内施設(22)増築工事	営繕部
4	株式会社笠原建設	令和4年度 葛葉下流山腹工工事	松本砂防事務所
5	株式会社風組	R4赤岩砂防堰堤改築他工事	金沢河川国道事務所
6	株式会社北野	令和4年度 浦川第9号砂防堰堤工事	松本砂防事務所
7	協和道路株式会社	R4昭和町電線共同溝その5工事	富山河川国道事務所
8	株式会社坂詰組	戸石地区河道掘削その10工事	信濃川下流河川事務所
9	新発田建設株式会社	カラ木沢土砂掘削外工事	飯豊山系砂防事務所
10	昭和建設株式会社	R4・5下菰電線共同溝その6工事	富山河川国道事務所
11	株式会社 関組	敦賀港(鞠山北地区)防波堤(改良)築造工事	敦賀港湾事務所
12	ダイチ株式会社	R5 千寿ヶ原他斜面对策工事	立山砂防事務所
13	田中産業株式会社	上沼道 鶴町地区軟弱地盤改良その6工事	高田河川国道事務所
14	砺波工業株式会社	伏木富山港(新湊地区)防波堤(波除)(改良)築造工事	伏木富山港湾事務所
15	砺波工業株式会社	庄川・庄護岸災害復旧工事	富山河川国道事務所
16	株式会社新潟藤田組	栗ノ木道路 栗ノ木高架橋下部(上り・P13-14)工事	新潟国道事務所
17	日本道路株式会社 北信越支店	小松空港エプロン新設工事	金沢港湾・空港整備事務所
18	日本海建設株式会社	R5石川海岸離岸堤補強工事	金沢河川国道事務所
19	日本海電業株式会社	令和4年度 北陸管内直流電源装置更新工事	企画部
20	廣川建設工業株式会社	吉原副離岸堤(No138)工事	黒部河川事務所

優良工事〔事務所長表彰〕 全30件

	受注者名	工事名	事務所名
21	株式会社フクザワコーポレーション	屋敷地区斜面对策その6工事	湯沢砂防事務所
22	北信土建株式会社	福島築堤その7工事	千曲川河川事務所
23	本間道路株式会社	栗ノ木道路 地表道路その10工事	新潟国道事務所
24	真柄建設株式会社 北陸事業部	R4羽咋道路 本江道路その10工事	金沢河川国道事務所
25	松原建設株式会社	R4・5樋橋川橋下部その2他工事	富山河川国道事務所
26	松本建設株式会社	令和3年度押場進入路その3工事	利賀ダム工事事務所
27	丸新志鷹建設株式会社	R5 湯川第13号砂防堰堤工事	立山砂防事務所
28	株式会社水倉組	R5日東道金屋法面復旧工事	羽越河川国道事務所
29	株式会社宮地組	R4能越道 道路付属物整備その3外工事	金沢河川国道事務所
30	株式会社森下組	国道17号杉之島跨道橋下部工事	長岡国道事務所

※受注者名五十音順

優良工事(維持修繕) [局長表彰] 全4件

	受注者名	工事名	事務所名
1	朝野工業株式会社	R4猪谷地区防災他工事	富山河川国道事務所
2	株式会社田中組	R5阿賀野川維持管理工事	阿賀野川河川事務所
3	道路技術サービス株式会社	R4新国境橋他補修工事	富山河川国道事務所
4	株式会社文明屋	R4・5湯沢維持管内構造物他補修工事	長岡国道事務所

※受注者名五十音順

優良工事(維持修繕)[事務所長表彰] 全6件

	受注者名	工事名	事務所名
1	飯島建設株式会社	令和5年度千曲川中野管内維持工事	千曲川河川事務所
2	田中建設工業株式会社	令和5年度北会津出張所維持管理工事	阿賀川河川事務所
3	田辺工業株式会社	令和5年度高田管内電気設備維持工事	高田河川国道事務所
4	北陸パブリックメンテナンス株式会社	R3-5新潟国道道路維持作業	新潟国道事務所
5	町田建設株式会社	R4湯沢維持管内防雪柵更新工事	長岡国道事務所
6	吉田道路株式会社	R4・5金沢・能登国道維持舗装修繕工事	金沢河川国道事務所

※受注者名五十音順

優良業務〔局長表彰〕 全16件

	受注者名	業務名	事務所名
1	株式会社伊藤測量設計	令和5年度千曲川管内測量業務	千曲川河川事務所
2	応用地質株式会社 金沢営業所	令和5年度梯川地質調査外業務	金沢河川国道事務所
3	株式会社オリエンタルコンサルタンツ 北陸支社	令和4年度立山砂防土砂移動量解析検討業務	立山砂防事務所
4	開発技建株式会社	令和5年度高田河川国道事務所管内道路行政マネジメント業務	高田河川国道事務所
5	川崎地質株式会社 北陸支店	R5吉田バイパス地質調査業務	新潟国道事務所
6	株式会社キタック	令和5年度大河津分水路山地部掘削土調査検討業務	信濃川河川事務所
7	株式会社建設技術研究所 北陸支社	令和4年度黒部川河道計画検討業務	黒部河川事務所
8	株式会社建設マネジメント北陸東 高田支店	令和4・5年度高田河川国道事務所積算技術その1業務	高田河川国道事務所
9	白根測量設計株式会社	R5吉田バイパス用地調査等業務(その2)	新潟国道事務所
10	株式会社ナカノアイシステム	R4信濃川下流空中写真測量業務	信濃川下流河川事務所
11	日本工営株式会社 北陸事務所	令和4・5年度富山管内道路防災定期点検業務	富山河川国道事務所
12	パシフィックコンサルタンツ株式会社 北陸支社	敦賀港(鞠山南地区)自動係留装置現地実証試験	新潟港湾空港技術調査事務所
13	北陸コンサルタント株式会社	令和5年度高原川流域測量その2業務	神通川水系砂防事務所
14	一般社団法人北陸地域づくり協会	令和5年度北陸技術事務所建設技術検討業務	北陸技術事務所
15	株式会社村尾地研	令和4年度利賀ダム押場地区地質調査業務	利賀ダム工事事務所
16	八千代エンジニアリング株式会社 北陸支店	令和2・3年度高瀬川左岸トンネル詳細設計業務	千曲川河川事務所

※受注者名五十音順

優良業務〔事務所長表彰〕 全31件

	受注者名	業務名	事務所名
1	アジア航測株式会社 新潟営業所	R5羽越管内道路付属物点検業務	羽越河川国道事務所
2	アジア航測株式会社 信越支店	令和5年度梓川上流域環境影響調査等検討業務	松本砂防事務所
3	株式会社エコロジーサイエンス	令和5年度三国川ダム水辺現地調査(ダム湖環境基図)及び下流河川環境調査業務	三国川ダム管理所
4	エヌシーイー株式会社	R5新潟地区交通解析・事業評価等検討業務	新潟国道事務所
5	大原技術株式会社	令和5年度国道253号十日町道路(水沢地区)用地調査等業務(その1)	長岡国道事務所
6	株式会社オリエンタルコンサルタンツ 北陸支社	令和4年度倶利伽羅防災トンネル修正設計他業務	富山河川国道事務所
7	開発技建株式会社	R5長岡国道管内道路構造物保全監理業務	長岡国道事務所
8	環境都市設計株式会社	令和4年度千曲川遊水地図面等作成業務	千曲川河川事務所
9	株式会社キタック	杉立沢土砂流出対策設計検討業務	飯豊山系砂防事務所
10	株式会社グリーンシグマ	R5越後公園獣害対策検討業務	国営越後丘陵公園事務所
11	株式会社建設技術研究所 北陸支社	令和5年度高田管内橋梁補修設計業務	高田河川国道事務所
12	株式会社建設技術研究所 北陸支社	令和3・4年度飯豊山系砂防(土砂・洪水氾濫対策)事業評価検討業務	飯豊山系砂防事務所
13	建設マネジメント北陸東・SKプランニング設計共同体	令和4・5年度阿賀野川河川事務所工事監督支援業務	阿賀野川河川事務所
14	株式会社興和	荒川上流域管内地質調査業務	飯豊山系砂防事務所
15	株式会社国土開発センター 富山支店	令和4年度利賀ダム裁決申請図書等作成業務	利賀ダム工事事務所
16	一般財団法人砂防・地すべり技術センター	令和5年度基ノ助谷地すべり事業計画検討業務	金沢河川国道事務所
17	一般財団法人砂防フロンティア整備推進機構	令和4年度管内砂防施設等の利活用に伴う安全管理検討業務	湯沢砂防事務所
18	先端建設技術センター・開発技建設計共同体	令和5年度新技術評価等検討業務	北陸技術事務所
19	株式会社ダイエツ	令和5年度阿賀川流量観測その2業務	阿賀川河川事務所

優良業務〔事務所長表彰〕 全31件

	受注者名	業務名	事務所名
20	大日本ダイヤコンサルタント株式会社 北陸支社	R5長岡国道管内橋梁補修設計業務	長岡国道事務所
21	大日本ダイヤコンサルタント株式会社 北陸支社	令和4年度海側幹線千木高架橋橋梁予備設計業務	金沢河川国道事務所
22	株式会社東京建設コンサルタント 北陸支社	令和4年度下新川海岸保全施設詳細設計業務	黒部河川事務所
23	株式会社東京建設コンサルタント 北陸支社	令和5年度富山河川国道事務所減災対策検討業務	富山河川国道事務所
24	株式会社ナカノアイシステム	直江津港深淺測量及び構造物調査	新潟港湾・空港整備事務所
25	日本工営株式会社 北陸事務所	令和5年度手取川河川整備効果検討業務	金沢河川国道事務所
26	日本工営都市空間株式会社	伏木富山港(伏木・新湊地区)深淺測量	伏木富山港湾事務所
27	パシフィックコンサルタンツ株式会社 北陸支社	鷹ノ巣道路6号橋梁詳細設計修正業務	羽越河川国道事務所
28	株式会社パスコ 新潟支店	R5荒川三次元管内図構築業務	羽越河川国道事務所
29	株式会社平成測量	令和5年度浦川河床変動測量(その1)業務	松本砂防事務所
30	北陸地域づくり協会・大日本ダイヤコンサルタント設計共同体	令和5年度富山河川国道事務所河川管理施設監理検討業務	富山河川国道事務所
31	八千代エンジニアリング株式会社 北陸支店	令和4年度姫川流域砂防施設詳細設計(その2)業務	松本砂防事務所

※受注者名五十音順

優良建設技術者(工事) [局長表彰] 全13名

	技術者名	現場における 役職	受注者名	工事名	事務所名
1	上野 伸一	現場代理人 監理技術者	株式会社中元組	新野積橋右岸橋台背面盛土工事	信濃川河川事務所
2	遠藤 祐亮	監理技術者	福田道路株式会社 新潟本店	R4能越道 洲衛舗装その2工事	金沢河川国道事務所
3	葛谷 弘樹	現場代理人 監理技術者	坂本土木株式会社	令和4年度跡津川流木対策工工事	神通川水系砂防事務所
4	倉堂 克大	監理技術者	株式会社飯作組	吉原離岸堤(No140)改良工事	黒部河川事務所
5	渋谷 竜治	監理技術者	川中島建設株式会社	飯田地区(左岸)堤防強化その1工事	千曲川河川事務所
6	高寺 忠雄	現場代理人 監理技術者	道路技術サービス株式会社	R4新国境橋他補修工事	富山河川国道事務所
7	田地野 徹	監理技術者	株式会社大島組	有間川橋架替下部工事	高田河川国道事務所
8	田村 孝之	監理技術者	株式会社文明屋	R4・5湯沢維持管内構造物他補修工事	長岡国道事務所
9	坪内 肇	監理技術者	株式会社植木組 新潟本店	紫竹山道路 栗ノ木川付替その6工事	新潟国道事務所
10	橋本 直貴	現場代理人	射水建設興業株式会社	庄川・太田護岸災害復旧工事	富山河川国道事務所
11	藤井 和巳	監理技術者	株式会社皆川組	金衛町第2号ヘッドランドその2外工事	信濃川下流河川事務所
12	宮野 貴王	監理技術者	株式会社近藤組	新潟港(西港地区)航路泊地付帯 施設中仕切堤工事(その2)	新潟港湾・空港整備事務所
13	山根 勝敏	監理技術者	株式会社江口組	R4梯川安宅地区災害復旧その1工事	金沢河川国道事務所

※敬称省略、技術者名五十音順

優良建設技術者(工事)〔事務所長表彰〕 全22名

	技術者名	現場における 役職	受注者名	工事名	事務所名
1	青山 敦	監理技術者	株式会社新潟藤田組	蔵岡低水護岸その5工事	阿賀野川河川事務所
2	浅岡 忠紀	監理技術者	砺波工業株式会社	庄川・庄護岸災害復旧工事	富山河川国道事務所
3	姉崎 哲久	現場代理人	株式会社多田組	国道289号3号盛土工事	長岡国道事務所
4	伊藤 健二	現場代理人	田辺工業株式会社	令和5年度高田管内電気設備維持 工事	高田河川国道事務所
5	海原 稔	監理技術者	朝野工業株式会社	R4猪谷地区防災他工事	富山河川国道事務所
6	浦瀧 健太	現場代理人 監理技術者	廣川建設工業株式会社	吉原副離岸堤(No138)工事	黒部河川事務所
7	太田 貴博	現場代理人 監理技術者	株式会社富樫組	下土沢砂防堰堤改築その2工事	飯豊山系砂防事務所
8	音羽 信孝	監理技術者	松本建設株式会社	令和3年度押場進入路その3工事	利賀ダム工事事務所
9	小野塚 徹	監理技術者	株式会社植木組 新潟本店	国道17号新浦佐大橋(渡河部)下 部工事	長岡国道事務所
10	川内 俊昭	現場代理人 監理技術者	株式会社富樫組	朝日温海道路府屋地区改良その6 工事	羽越河川国道事務所
11	川元 渉	監理技術者	日本海建設株式会社	R5石川海岸離岸堤補強工事	金沢河川国道事務所
12	後藤 健一	現場代理人 監理技術者	会津土建株式会社	長井河道掘削他その10工事	阿賀川河川事務所
13	齋藤 貴之	監理技術者	株式会社北野	令和4年度 浦川第9号砂防堰堤 工事	松本砂防事務所
14	沢田 一夫	監理技術者	ダイチ株式会社	R5 千寿ヶ原他斜面对策工事	立山砂防事務所
15	沢田 貴志	現場代理人 監理技術者	真柄建設株式会社 北陸事 業部	R4羽咋道路 本江道路その10工 事	金沢河川国道事務所
16	寺澤 毅	現場代理人 監理技術者	株式会社水倉組	R5日東道金屋法面復旧工事	羽越河川国道事務所
17	峠 輝幸	監理技術者	株式会社笛田組	二子沢下流砂防堰堤その5工事	湯沢砂防事務所
18	堀内 圭一	監理技術者	北信土建株式会社	福島築堤その7工事	千曲川河川事務所
19	松村 隆行	監理技術者	株式会社宮地組	R4能越道 道路付属物整備その3 外工事	金沢河川国道事務所
20	宮川 大	現場代理人	株式会社 関組	敦賀港(鞠山北地区)防波堤(改 良)築造工事	敦賀港湾事務所
21	吉田 秀章	監理技術者	株式会社廣瀬	大潟除雪基地車庫棟(22)新築工 事	営繕部
22	涌井 浩二	監理技術者	相村建設株式会社	上沼道 米岡跨道橋下部工事	高田河川国道事務所

※敬称省略、技術者名五十音順

優良建設技術者(委託業務)[局長表彰] 全10名

	技術者名	委託業務 における役職	受注者名	業務名	事務所名
1	上野 俊幸	管理技術者	応用地質株式会社 金沢営業所	令和5年度梯川地質調査外業務	金沢河川国道事務所
2	大家 隆行	管理技術者	パシフィックコンサルタンツ株式会社 北陸支社	敦賀港(鞠山南地区)自動係留装置現地実証試験	新潟港湾空港技術調査事務所
3	小倉 拓郎	管理技術者	株式会社建設技術研究所 北陸支社	令和5年度高田管内橋梁補修設計業務	高田河川国道事務所
4	金井 和彦	管理技術者	八千代エンジニアリング株式会社 北陸支店	令和2・3年度高瀬川左岸トンネル詳細設計業務	千曲川河川事務所
5	武田 智弘	主任技術者	北陸コンサルタント株式会社	令和5年度高原川流域測量その2業務	神通川水系砂防事務所
6	田縁 陽一	主任技術者	株式会社村尾地研	令和4年度利賀ダム押場地区地質調査業務	利賀ダム工事事務所
7	玉野 満	管理技術者	建設マネジメント北陸東・SKプランニング設計共同体	令和4・5年度阿賀野川河川事務所工事監督支援業務	阿賀野川河川事務所
8	根津 克彦	主任技術者	株式会社ナカノアイシステム	R4信濃川下流空中写真測量業務	信濃川下流河川事務所
9	法水 哲	主任技術者	日本工営株式会社 北陸事務所	令和4・5年度富山管内道路防災定期点検業務	富山河川国道事務所
10	藤巻 智之	管理技術者	開発技建株式会社	令和5年度高田河川国道事務所管内道路行政マネジメント業務	高田河川国道事務所

※敬称省略、技術者名五十音順

優良建設技術者(委託業務)〔事務所長表彰〕 全29名

	技術者名	委託業務 における役職	受注者名	業務名	事務所名
1	秋山 怜子	管理技術者	株式会社オリエンタルコン サルタンツ 北陸支社	令和4年度立山砂防土砂移動量解 析検討業務	立山砂防事務所
2	阿左美 敏和	管理技術者	株式会社建設技術研究所 北陸支社	令和5年度大川ダム治水機能強化 検討業務	阿賀川河川事務所
3	池田 誠	管理技術者	八千代エンジニアリング株 式会社 北陸支店	令和4年度姫川流域砂防施設詳細 設計(その2)業務	松本砂防事務所
4	伊藤 一寿	主任技術者	株式会社伊藤測量設計	令和5年度千曲川管内測量業務	千曲川河川事務所
5	上松 昌勝	主任技術者	株式会社興和	荒川上流域管内地質調査業務	飯豊山系砂防事務所
6	太田 史朗	主任技術者	川崎地質株式会社 北陸支 店	R5吉田バイパス地質調査業務	新潟国道事務所
7	大宅 克幸	管理技術者	パンフィックコンサルタンツ 株式会社 北陸支社	鷹ノ巣道路6号橋梁詳細設計修正 業務	羽越河川国道事務所
8	小川 宗正	管理技術者	株式会社建設技術研究所 北陸支社	令和5年度新野積橋橋梁架設工詳 細設計及び施工計画検討業務	信濃川河川事務所
9	小澤 淳真	主任技術者	株式会社パスコ 新潟支店	R5荒川三次元管内図構築業務	羽越河川国道事務所
10	加藤 千恵	管理技術者	株式会社建設技術研究所 北陸支社	令和4年度黒部川河道計画検討業 務	黒部河川事務所
11	河野 伸征	管理技術者	株式会社オリエンタルコン サルタンツ 北陸支社	令和4年度倶利伽羅防災トンネル 修正設計他業務	富山河川国道事務所
12	齊藤 利徳	管理技術者	株式会社建設マネジメント 北陸東 高田支店	令和4・5年度高田河川国道事務 所積算技術その1業務	高田河川国道事務所
13	相楽 渉	管理技術者	一般財団法人砂防・地すべ り技術センター	令和5年度甚ノ助谷地すべり事業 計画検討業務	金沢河川国道事務所
14	佐藤 豊	管理技術者	株式会社キタック	令和5年度大河津分水路山地部掘 削土調査検討業務	信濃川河川事務所
15	清水 隆博	管理技術者	日本工営株式会社 北陸事 務所	令和5年度手取川河川整備効果検 討業務	金沢河川国道事務所
16	鈴木 徹	管理技術者	開発技建株式会社	R5長岡国道管内道路構造物保全 監理業務	長岡国道事務所
17	須田 敦司	管理技術者	一般社団法人北陸地域づく り協会	令和5年度北陸技術事務所建設技 術検討業務	北陸技術事務所
18	丹野 幸太	管理技術者	アジア航測株式会社 信越 支店	令和5年度梓川上流域環境影響調 査等検討業務	松本砂防事務所

優良建設技術者(委託業務)[事務所長表彰] 全29名

	技術者名	委託業務 における役職	受注者名	業務名	事務所名
19	月岡 修一	管理技術者	環境都市設計株式会社	令和4年度千曲川遊水地図面等作成業務	千曲川河川事務所
20	登石 清隆	管理技術者	大日本ダイヤコンサルタント株式会社 北陸支社	令和4年度海側幹線千木高架橋橋梁予備設計業務	金沢河川国道事務所
21	中野 裕之	主任担当者	白根測量設計株式会社	R5吉田バイパス用地調査等業務(その2)	新潟国道事務所
22	林田 秀樹	管理技術者	一般財団法人港湾空港総合技術センター	新潟港(東港地区)施工方策検討業務	新潟港湾・空港整備事務所
23	原田 秀敏	管理技術者	株式会社ニュージェック	小松空港エプロン改良調査設計	金沢港湾・空港整備事務所
24	堀口 敬洋	管理技術者	株式会社東京建設コンサルタント 北陸支社	令和4年度下新川海岸保全施設詳細設計業務	黒部河川事務所
25	村上 正人	管理技術者	株式会社建設技術研究所 北陸支社	令和3・4年度飯豊山系砂防(土砂・洪水氾濫対策)事業評価検討業務	飯豊山系砂防事務所
26	茂木 鉄平	管理技術者	株式会社東京建設コンサルタント 北陸支社	令和5年度富山河川国道事務所減災対策検討業務	富山河川国道事務所
27	柳 久夫	主任担当者	株式会社国土開発センター 富山支店	令和4年度利賀ダム裁決申請図書等作成業務	利賀ダム工事事務所
28	山浦 知雄	管理技術者	株式会社グリーンシグマ	R5越後公園獣害対策検討業務	国営越後丘陵公園事務所
29	渡邊 尚	管理技術者	一般財団法人砂防フロンティア整備推進機構	令和4年度管内砂防施設等の利活用に伴う安全管理検討業務	湯沢砂防事務所

※敬称省略、技術者名五十音順

令和5年度完成 優良工事における令和6年度 下請負者表彰〔局長表彰〕 全15件

	優良工事 (元請負者)	下請負者表彰受賞者 所在地	受賞主任技術者	受賞有能技能者	専門工事業	事務所名
1	上沼道 米岡跨道橋下部工事 (相村建設株式会社)	創伸建設株式会社 新潟県新潟市東区逢谷内居前454番地	木間 一紀	—	とび・土工 工事業	高田河川国道事務所
2	庄川・太田護岸災害復旧工事 (射水建設興業株式会社)	株式会社 藤原重機 富山県中新川郡上市町中開発1番地	金木 克英		とび・土工 工事業	富山河川国道事務所
3	紫竹山道路 栗ノ木川付替その6工事 (株式会社植木組 新潟本店)	国原建設株式会社 新潟県新潟市江南区茗荷谷606番地	宮野 大	—	とび・土工 工事業	新潟国道事務所
4	R4梯川安宅地区災害復旧その1工事 (株式会社江口組)	北陸基礎工業株式会社 石川県小松市長田町イ68-1	成田 光善	—	とび・土工 工事業	金沢河川国道事務所
5	飯田地区(左岸)堤防強化その1工事 (川中島建設 株式会社)	飯山陸送 株式会社 長野県飯山市大字静間280番地1	鈴木 静夫	—	とび・土工 工事業	千曲河川事務所
6	新潟港(西港地区)航路泊地付帯施設中仕切 堤工事(その2) (株式会社 近藤組)	株式会社 川武潜水興業 佐賀県藤津郡太良町大字大浦丙975番地2	濱田 尚徳	田中 政勝	とび・土工 工事業	新潟港湾・空港整備事務所
7	国道289号3号盛土工事 (株式会社 多田組)	有限会社 五十嵐重機建設 新潟県弥彦村西蒲原郡勤六289-1	岩崎 和仁	—	とび・土工 工事業	長岡国道事務所
8	R4新国境橋他補修工事 (道路技術サービス株式会社)	株式会社デーロス・ジャパン 石川県金沢市明間町2-70	稲塚 弘和	—	とび・土工、塗装、鋼 構造物工事業	富山河川国道事務所
9	新野積橋右岸橋台背面盛土工事 (株式会社 中元組)	小野田ケミコ 株式会社 関越支店 埼玉県さいたま市中央区上落合2-4-1	山崎 敬司	—	とび・土工 工事業	信濃河川事務所
10	吉原離岸堤(NO140)改良工事 (株式会社飯作組)	株式会社中元組 新潟県長岡市寺泊松沢町9353-14	—	節田 利晴	とび・土工 工事業	黒部河川事務所
11	二子沢下流砂防堰堤その5工事 (株式会社笛田組)	新潟砂利建設工業株式会社 新潟県南魚沼市五日町210-3	井口 泰彦	—	とび・土工 工事業	湯沢砂防事務所
12	R4能越道 洲衛舗装その2工事 (福田道路株式会社 新潟本店)	寺井建設株式会社 石川県羽咋郡志賀町富家領家町子16	前田 哲夫	伊藤 俊広	とび・土工 工事業	金沢河川国道事務所
13	R4・5湯沢維持管内構造物他補修工事 (株式会社 文明屋)	アルス 株式会社 新潟県新潟市中央区愛宕1丁目4-25	小野 篤史	—	とび・土工 工事業	長岡国道事務所
14	金衛町第2号ヘッドランドその2外工事 (株式会社 皆川組)	株式会社 川武潜水興業 新潟支店 新潟県新潟市西区青山3丁目2-1	上戸 義秋	—	とび・土工 工事業	信濃川下流河川事務所
15	R4手取川田子島地区災害復旧工事 (株式会社 吉光組)	株式会社中谷コンツェルン 石川県金沢市小立野1-18-19	花田 大輔	—	とび・土工 工事業	金沢河川国道事務所

※元請負者名五十音順

令和5年度完成 優良工事における令和6年度 下請負者表彰〔事務所長表彰〕全15件

	優良工事	下請負者表彰受賞者 所在地	受賞主任技術者	専門工事業	事務所名
	(元請負者)				
1	大河津分水路山地部掘削その20工事 (株式会社 曙建設)	株式会社 伊藤建設 新潟県長岡市福道町字前田760番地	和田 紀夫	とび・土工 工事業	信濃川河川事務所
2	令和5年度千曲川中野管内維持工事 (飯島建設株式会社)	株式会社 新開 長野県長野市川中島町原136-6	新開 奨一	とび・土工 工事業	千曲川河川事務所
3	戸石地区河道掘削その10工事 (株式会社 坂詰組)	秋葉建設興業株式会社 新潟県新潟市秋葉区程島1962番地3	桑原 繁世	とび・土工 工事業	信濃川下流河川事務所
4	上沼道 鶴町地区軟弱地盤改良その6工事 (田中産業株式会社)	日特建設株式会社 北陸支店 新潟県新潟市中央区南出来島1-4-4	川村 一輝	とび・土工 工事業	高田河川国道事務所
5	庄川・庄護岸災害復旧工事 (砺波工業株式会社)	たち建設株式会社 富山県砺波市小杉58番地	湯川 勝	とび・土工 工事業	富山河川国道事務所
6	栗ノ木道路 栗ノ木高架橋下部(上り・P13-14)工事 (株式会社 新潟藤田組)	有限会社ミツワ産資 新潟県新潟市西区流通センター4-1-4	田村 光康	とび・土工 工事業	新潟国道事務所
7	小松空港エプロン新設工事 (日本道路株式会社 北信越支店)	有限会社 こやな川 山形県東置賜郡高畠町大字安久津2180番地3	—	舗装工事業	金沢港湾・空港整備事務所
8	吉原副離岸堤(NO138)工事 (廣川建設工業株式会社)	株式会社 新川マリン 富山県黒部市萩生2538	鷹取 研二	とび・土工 工事業	黒部河川事務所
9	屋敷地区斜面对策その6工事 (株式会社フクザワコーポレーション)	株式会社北信ボーリング 長野県飯山市大字蓮3957	—	とび・土工 工事業	湯沢砂防事務所
10	福島築堤その7工事 (北信土建株式会社)	株式会社 長橋商会 長野県長野市篠ノ井御幣川932-1	坂井 正二	とび・土工 工事業	千曲川河川事務所
11	R3-5新潟国道道路維持作業 (北陸パブリックメンテナンス株式会社)	北陸保全工業株式会社 新潟県新潟市東区一日市180番地1	阿部 修	とび・土工 工事業	新潟国道事務所
12	R4羽咋道路 本江道路その10工事 (真柄建設株式会社 北陸事業部)	池田建設工業株式会社 石川県羽咋郡志賀町清水今江ル19-2	黒田 和行	とび・土工 工事業	金沢河川国道事務所
13	令和3年度押場進入路その3工事 (松本建設株式会社)	東興ジオテック株式会社 北陸支店 富山県富山市上富居3丁目12-18	米田 晴彦	とび・土工 工事業	利賀ダム工事事務所
14	R5日東道金屋法面復旧工事 (株式会社水倉組)	株式会社 帆苅組 新潟県阿賀野市保田1111	上松 大地	とび・土工 工事業	羽越河川国道事務所
15	R4能越道 道路付属物整備その3外工事 (株式会社宮地組)	北川緑化工業株式会社 石川県金沢市専光寺町チ4番地2	前 幸裕	とび・土工 工事業	金沢河川国道事務所

※元請負者名五十音順

令和5年度完成 生産性向上技術活用表彰

番号

1

受注者	株式会社植木組 新潟本店	事務所名	高田河川国道事務所
	常務執行役員本店長 土田 正次	工期	(自) 令和4年9月20日 (至) 令和5年11月19日
	新潟県長岡市坂之上町3丁目4番6号	請負金額	150,095,000 円
工事名	令和4・5年度海川橋西詰交差点外改良工事	工事場所 ※業務の場合は空欄	新潟県糸魚川市押上地 先外2箇所
工事概要	本工事は、交通事故防止対策を目的とした交差点改良を含む舗装修繕工事である。現場は新潟県糸魚川市地先に位置し、本線となる国道8号及びそれに接続する糸魚川東バイパスのランプ部を含む。		
選定理由	舗装修繕工事における生産性向上とし、北陸地方整備局が道路管理用に取得した3次元点群データの更なる利活用を図るため、起工測量においてデータの適用を試み、現場施工での実証を通じて検証を実施した。検証にあたりデータの精度及び現況路面プロファイルの再現性に課題があったため、正となるデータとして同一現場でTLSによる計測も実施し再現性を確認した。 取得済の3次元点群データを有効に利活用するための手法の確立及び標準化に向けた取組を実施し良好な施工結果を得た。		

令和5年度完成 生産性向上技術活用表彰

番号

2

受注者	共和土木株式会社	事務所名	黒部河川事務所
	代表取締役社長 高村 克宏	工期	(自) 令和5年2月16日 (至) 令和5年11月20日
	富山県黒部市荒俣1600番地	請負金額	215,149,000 円
工事名	東草野人工リーフ(No218)改良その1工事	工事場所 ※業務の場合は空欄	富山県下新川郡朝日町 東草野地先
工事概要	本工事は、下新川海岸の最東端に位置する富山県下新川郡朝日町東草野地先において、冬期間の寄り回り波(富山湾特有の比較的周期の長いうねり性の高波)や台風が起因の高波による越波・侵食への対策として海岸保全施設である既設人工リーフを改良し、地域の安全と暮らしを守る工事である。 【人工リーフ改良】 海域堤基礎工:捨石工 600m ³ アスファルトマット 770m ² 海域堤本体工:ブロック運搬設置(10t) 300個 (18t) 56個		
選定理由	海上工事である人工リーフの全てが海中(水中)部となることから、これまでは不可視部分として扱ってきたが、ICT施工(3次元)導入により可視化されることで、生産性の向上を行った。 現在の測量技術の活用により、海中(水中)部を可視部分とすることで、これまで実施してきた潜水士による現地確認・測量作業を最新の測量技術に代替でき、工期短縮、安全性の向上(リスクの高い潜水作業の軽減)、出来形の精度向上による工事全体の生産性向上を目指すとともに、この技術を普及する取組みを行った。		

令和5年度完成 生産性向上技術活用表彰

番号

3

受注者	敦賀旭土建株式会社 代表取締役 稲葉 良一 福井県敦賀市三島町2-3-17	事務所名	敦賀港湾事務所
		工期	(自) 令和5年3月17日 (至) 令和5年8月31日
		請負金額	187,550,000 円
工事名	敦賀港(鞠山北地区)防波堤(改良)基礎工事(その2)	工事場所 ※業務の場合は空欄	福井県敦賀市 鞠山地先
工事概要	本工事は、敦賀港(鞠山北地区)防波堤(改良)の基礎工及び付工を施工するものである。基礎マウンドの構造は-9.5mズリ石荒均しマウンド、-8.0m捨石(30～200kg)荒均しからなるものである。 主な工事内容 ・基礎工 66.7m 捨石(30～200kg/個) 1,843m³、捨石荒均し(±50cm、30～200kg/個) 771m² 捨石(ズリ) 5,869m³、捨石荒均し(±50cm、ズリ) 1,067m² ・付工 1式 汚濁防止膜撤去・設置 400m、汚濁防止膜維持管理1式 灯浮標設置・維持管理2基		
選定理由	当該施工箇所は隣接する別件工事と既設構造物に挟まれた狭隘且つ、潮流による別件工事で発生した濁りの影響を受けやすい現場条件であった。 潜水士による捨石均し作業は、潜水士船に乗船する施工従事者から不可視部分となり、これまでは水中電話で潜水士と連絡を取りながら安全を確保していた。本工事において、潜水士の判断に頼る部分が多い潜水作業を水中カメラを使用して、映像をスマートフォンやタブレットに伝送することで、リアルタイムに施工状況、進捗状況を施工従事者全体で可視化し、潜水士への迅速且つ的確な施工指示と共に安全確保に有効であった。 また、録画した水中カメラの映像は、作業中の危険箇所の抽出、対策を講じる資料及び次工程の周知、確認を施工従事者及び発注者間で情報共有して作業効率の向上にもつなげた。		

令和5年度完成 優良工事 [局長表彰]

令和5年度完成 優良工事 [局長表彰]			番号	1
受注者	相村建設株式会社	事務所名	高田河川国道事務所	
	代表取締役 相澤 吉久	工期	(自) 令和5年4月3日 (至) 令和6年2月29日	
	新潟県上越市大字下源入186番地6	請負金額	219,263,000 円	
工事名	上沼道 米岡跨道橋下部工事	工事場所	新潟県上越市米岡地先	
工事概要	本工事は、国道253号上越三和道路(鶴町IC～三和IC間)のうち、上越市米岡地先における米岡第一高架橋の下部工事である。 道路土工 一式 RC橋脚 一式 場所打杭 N=9本 橋脚躯体工 N=1基 仮設工 一式			
選定理由	本現場は周辺に大規模な水田が広がる平坦地であり、農繁期を跨ぐ施工となることから、耕作者や地元関係者との調整が重要である。 橋脚躯体工はICTを活用した出来形管理を行うとともに、3次元モデル(BIM/CIM)を提案導入し、施工検討や対外説明、若手技術者への教育を行うなど積極的に活用し技術力の向上を図った。また、躯体コンクリートの施工においては、アクリル型枠を使用した打設時の層厚管理や新技術を活用したひび割れ抑制対策に取り組むなど品質確保の向上を図り、無事故で工事を完成させた。			

令和5年度完成 優良工事 [局長表彰]

令和5年度完成 優良工事 [局長表彰]			番号	2
受注者	いみず けんせつこうぎょう 射水建設興業株式会社	事務所名	富山河川国道事務所	
	代表取締役社長 なつの まさひで 夏野 公秀	工期	(自) 令和4年3月10日 (至) 令和5年6月30日	
	富山県高岡市本丸町67番地	請負金額	529,452,000 円	
工事名	しょうがわ おおた ごかん さいがいふっきゅうじ 庄川・太田護岸災害復旧工事	工事場所	富山県砺波市太田地先	
工事概要	本工事は令和3年8月豪雨出水によって被災した河岸を復旧する庄川災害復旧工事全5工区7工事(延長約3.8km)のうち、背後に工業団地を有する中央部2工区4工事の最下流部において延長225mの低水護岸及び根固工を整備する工事である。 河川土工 1式、護岸基礎工 1式、法覆護岸工 1式、根固め工 1式、水制工 1式、付帯道路工 1式、付属物設置工 1式、河川構造物撤去工 1式、仮設工 1式			
選定理由	庄川災害復旧工事は短い区間において7工事が同時に施工を行うことから、排水ポンプの同時稼働による周辺地域の井戸枯れや、庄川の夏の風物詩である鮎漁シーズンにおいて瀬替え工施工による濁水発生など、周辺環境への影響が懸念されたほか、7工事の工程重複に伴う作業人員や資機材の確保についても懸念された。 本工事は工業団地と接する4工事の最下流である上、延長が225mと長く、地下水低下の影響が懸念されたが、上流工事との工程調整に柔軟に対応した他、沈砂地を利用した地下水涵養や局所排水による水位低下量の低減などを積極的に提案し、負荷軽減に努めた。 また、練石張り護岸の玉石選定やコンクリート打設・養生など品質向上を図った他、広い現場内での車両運行の工夫を行い、安全に無事故で工事を完成させた。			

令和5年度完成 優良工事 [局長表彰]

令和5年度完成 優良工事 [局長表彰]			番号	3
受注者	株式会社植木組 新潟本店	事務所名	新潟国道事務所	
	常務執行役員本店長 土田 正次	工期	(自) 令和4年6月1日 (至) 令和6年3月29日	
	新潟県長岡市坂之上町3丁目4番6号	請負金額	662,486,000 円	
工事名	紫竹山道路 栗ノ木川付替その6工事	工事場所	新潟県新潟市中央区紫竹山～鐙地先	
工事概要	本工事は国道7号紫竹山・栗ノ木道路事業として、栗ノ木川の付け替えを行う工事である。 主な工事内容は以下のとおりである。 ・管水路付替工 河川浄化導水管(新潟県管理φ1650)L=36.1m 河川浄化予備管(土地改良区管理φ700)L=30.9m ・減勢工 L=33.7m ・排水管 L=75m ・構造物撤去工 1式 ・河川土工 掘削V=5080m3、盛土V=1900m3 ・地盤改良工 中層混合処理(ICT)V=6272m3、薬液注入179本 ・法覆護岸工 A=953m2			
選定理由	本工事は、1級河川栗ノ木川(新潟県管理)の新河川を築造し、旧河川から新河川に切り替えるものであり、施工箇所は全施工延長201.7mの内、減勢工を含む圧送管区間86.1mと開水路区間115.6mに分かれている。本工事により、紫竹山・栗ノ木道路事業における河川切替えの全てが完了する。 本河川の特性上、常に河川に水を流しながら施工を進めなければいけない条件がある中での施工であったため、各施工ステップ毎に河川管理者である新潟県や、圧送管区間においては亀田郷土地改良区などの外部機関との細かな調整を行いながら施工管理を進める必要があった。これら外部機関との良好なコミュニケーションを図りつつ、地元からの苦情やトラブルなども無く、無事故無災害で工事を完成させた。			

令和5年度完成 優良工事 [局長表彰]

令和5年度完成 優良工事 [局長表彰]			番号	4
受注者	江口組株式会社	事務所名	金沢河川国道事務所	
	代表取締役 江口 充	工期	(自) 令和5年2月16日 (至) 令和6年3月29日	
	石川県小松市殿町二丁目66番地	請負金額	335,610,000 円	
工事名	R4梯川安宅地区災害復旧その1工事	工事場所	石川県小松市安宅町地先	
工事概要	本工事は、令和4年8月出水により被災した梯川直轄管理区間の護岸工の災害復旧を行う工事である。 ・河川土工 1式、矢板護岸工 1式、法覆護岸工 1式、根固工 1式、付帯道路工 1式、防護柵工 1式、構造物撤去工 1式、仮設工 1式			
選定理由	本工事は、護岸工の施工が不定勾配であることや、梯川河口部で風浪の影響を強く受け、通常より限られた作業時間内で確実な施工が求められること。さらには、現場に近接して観光、商業施設が存在し、多くの人々が訪れることから、工事の影響を最小限に押さえる必要があった。 このため、施工にあたっては、ICT施工及び3次元データにより高い精度で出来形管理するとともに、施工の効率化を目的に現場で使用する材料や器具を創意工夫することにより、工期短縮に努めた。 また、説明会等を通じ、近隣観光施設をはじめ、地域住民とコミュニケーションを密にする等により、トラブル無く工期内で無事故で工事を完成させた。			

令和5年度完成 優良工事 [局長表彰]

令和5年度完成 優良工事 [局長表彰]			番号	5
受注者	株式会社大島組	事務所名	高田河川国道事務所	
	代表取締役 大嶋 正寛	工期	(自) 令和4年7月29日 (至) 令和6年3月29日	
	新潟県上越市石動1丁目8番33号	請負金額	360,833,000 円	
工事名	有間川橋架替下部工事	工事場所	新潟県上越市有間川地先	
工事概要	国道8号有間川橋において、旧橋のA1橋台及びP1橋脚を撤去して、同じ場所に新橋のA1橋台及びP1橋脚を新設する工事である。			
選定理由	ICT及びBIM／CIMを活用した構造物の施工実績は少ないが、本工事は橋台及び橋脚をICT及びBIM／CIMを活用して施工を実施。現場代理人及び監理技術者が自ら勉強してICT及びBIM／CIMを有効に活用した。 2次元の図面照査ではわかりにくい構造物細部や鉄筋間隔の不具合発見が容易になり、施工方法の検討や作業員へ作業手順周知に活用。現場管理においても、定期的に無人航空機(UAV)で計測した3次元データをヒートマップ化して変位の有無を見える化することで、迂回路の仮橋を含めた広範囲の周辺道路点検において効率化を図った。 また、現場見学会やICT活用講習会を開催して若手育成及びICTの普及に貢献した。			

令和5年度完成 優良工事 [局長表彰]

令和5年度完成 優良工事 [局長表彰]			番号	6
受注者	川中島建設株式会社	事務所名	千曲川河川事務所	
	代表取締役社長 笠井 澄人	工期	(自) 令和4年9月21日 (至) 令和5年12月28日	
	長野県長野市篠ノ井布施高田955-1	請負金額	661,749,000 円	
工事名	飯田地区(左岸)堤防強化その1工事	工事場所	長野県上高井郡小布施町大字飯田地先	
工事概要	本工事は千曲川左岸、小布施町飯田地先における堤防強化工事であり、信濃川水系緊急治水対策プロジェクトの「河川における対策」の一つとして延長410mの川裏側護岸工を実施した。 主な施工内容は次のとおりである。 築堤・護岸、河川土工(掘削ICT12,800m3、盛土ICT10,100m3、法面整形工ICT17,520m2)、法覆護岸工(プレキャスト基礎410m、大型接続ブロック9,333m2)、植生工(張芝8,130m2)、管理用通路(表層工1,640m2)、光管路敷設(411m×3条)、仮設工1式			
選定理由	本工事は川裏側の法覆護岸工410mの施工を主工種とした工事である。本工事箇所の川裏法尻は果樹畑と隣接しており法尻部に作業ヤードが確保できないことから天端からの施工となるが、現堤防天端高さでの施工は困難なため、本堤防に影響のない高さの切り下げ計画を作成し、護岸工の施工を実施した。天端での限られた作業スペースのため資材置き場、工事車両の通行等について、ドローン等を使用し現場の状況把握を行い、効率的なスペースの活用、他工区との資材搬入の調整等実施し円滑な施工とした。 また、周辺地域へ毎月1回工事だよりを配布し、工事についての情報共有、定期的な地域での清掃活動の実施や地元イベントへの参加等、地域とのコミュニケーションを積極的に行うことで地域とのトラブルも無く、無事故無災害で工事を工期内で完成させた。			

令和5年度完成 優良工事 [局長表彰]

令和5年度完成 優良工事 [局長表彰]		番号	7
受注者	株式会社近藤組	事務所名	新潟港湾・空港整備事務所
	代表取締役社長 百武 伸晃	工期	(自) 令和5年3月17日 (至) 令和5年11月2日
	新潟県新潟市中央区稲荷町3535番地1	請負金額	355,300,000 円
工事名	新潟港(西港地区)航路泊地付帯施設 中仕切堤工事(その2)	工事場所	新潟県新潟市中央区 船見町地先
工事概要	本工事は、新潟港(西港地区)航路泊地付帯施設の基礎工、被覆工、付帯工、撤去工及び付工を施工するものである。 主な工事内容 ・基礎工 93.0m(捨石投入7,291m³、捨石本均し138m²、捨石荒均し2,259m²) ・被覆工 93.0m(袋詰玉石据付 77個) ・付帯工 1式(余水吐きブロック据付 5個、排水管敷設 48本、コンクリートブロック製作 107個、コンクリートブロック設置 81個) ・撤去工 1式(既設捨石撤去 788m³)		
選定理由	本工事は、信濃川の河口に位置する新潟港の航路水深を確保するため、堆積する流下土砂を受入れる土砂処分場を構築するための中仕切堤を造成するものであり、中仕切堤造成の最終段階の工事であった。 本工事で撤去する方塊ブロックを他工事に転用することや、施工の進捗が他工事の工程に影響する等、調整事項が多くあった。 更に、余水吐きを設置する箇所は水面に近かったため、水中コンクリートの直接打設での施工では波の影響を受けてしまい品質を確保するには厳しい現場条件であったことから、創意工夫により余水吐きを水中コンクリートの直接打設による施工から余水吐きをプレキャスト化することで工期を短縮させる等、無事故で遅延無く工事を完成させ、優秀な成績を収めたものである。		

令和5年度完成 優良工事 [局長表彰]

令和5年度完成 優良工事 [局長表彰]		番号	8
受注者	坂本土木 株式会社	事務所名	神通川水系砂防事務所
	代表取締役 坂本 重雄	工期	(自) 令和4年7月20日 (至) 令和6年3月22日
	岐阜県飛騨市神岡町麻生野514-22	請負金額	155,760,000 円
工事名	令和4年度跡津川流木対策工工事	工事場所	岐阜県飛騨市神岡町 跡津川地先
工事概要	跡津川流域は土砂流出が多く大小の崩壊地が数多くあり、河床には大量の土砂が堆積している。過去の出水では大量の流木が流出し、下流域の富山市や海岸域に多大な被害が発生している。 このため、砂防堰堤工事および流木対策工工事を進捗させ、神通川水系の土砂災害に対する安全度向上を図るとともに、直下流の飛騨市跡津川地区や国道41号を土砂災害から保全する。 ・上流砂防堰堤 砂防土工 1式、コンクリート堰堤工 510m³ ・下流流木対策工 仮締切1式(築堤1,300m³、巨石積275m²、ブロック据付144個)		
選定理由	本工事現場は山間部に位置し、携帯電話通信不能エリアのため緊急時の初動対応の遅れ等が課題であった。この環境下に対応するため、現場事務所に設置した光電話とWi-Fi中継器(17基)により工事現場全体のWi-Fi通信環境を整備。これにより緊急時の連絡体制の確保をはじめ、ネットワークカメラによる現場監視、ウエアブルカメラによる遠隔臨場立会を可能とした。 また堤冠Co打設においては、型枠や器具の工夫により確実な湿潤養生を行い、品質確保に努め出来映え良く砂防堰堤を竣工させた。 安全管理に関しては、国際的な研究施設(カミオカンデ、カグラ)に近接しているため、英字表記の看板を設置し掲示物においても、創意工夫を図った。 以上、優れた施工管理と安全管理の下、工事を完成させたため優良工事として選定するものである。		

令和5年度完成 優良工事 [局長表彰]

令和5年度完成 優良工事 [局長表彰]			番号	9
受注者	株式会社 多田組	事務所名	長岡国道事務所	
	代表取締役 多田 博昭	工期	(自) 令和3年9月16日 (至) 令和6年1月19日	
	新潟県長岡市平二丁目1番15号	請負金額	397,397,000 円	
工事名	国道289号3号盛土工事	工事場所	新潟県三条市 塩野淵地先	
工事概要	本工事は、国道289号八十里越事業における3号トンネルと4号トンネルに挟まれた本線部で、高低差約35mの大規模な高盛土工事を主に行う工事である。 主な工事内容は以下のとおりである。 ・掘削工 (ICT) 1,560m3 ・路体盛土工 (ICT) 45,600m3 ・法面整形工 (ICT) 5,520m2 ・置換コンクリート工 (3号トンネル福島側坑口部) 372m3			
選定理由	本工事は盛土工は大規模で高低差が大きく、かつ急峻で雨水・湧水が集まる地形条件であることから、品質管理が重要な工事である。その為、突発的な湧水に配慮した仮排水路設置や、法面の全面保護シート張りなどの品質の要となる排水対策を行うことで、良好な品質を確保した。更に、冬期休止期間を跨いで施工となる為、排水処理や耐久性を高める樹脂製枠を用いた砕石舗装の土砂搬入工事用道路を構築するなど、独自の対策により降雨、融雪の影響を最小限にして施工した。 また、豪雪地帯で限られた施工期間であるため、BIM/CIMの3次元モデルを活用したICT土工は、土質条件の異なる多くの土砂採取場所との調整を図りながら、元請けの主体監理で現場の生産性を向上させた効率的な施工で工程を短縮し、工期内に無事故で工事を完成させた。			

令和5年度完成 優良工事 [局長表彰]

令和5年度完成 優良工事 [局長表彰]			番号	10
受注者	株式会社富樫組	事務所名	羽越河川国道事務所	
	代表取締役社長 富樫 隆教	工期	(自) 令和5年4月10日 (至) 令和6年1月22日	
	新潟県村上市仲間町一枚下り639-11	請負金額	284,640,000 円	
工事名	朝日温海道路府屋地区改良その6工事	工事場所	新潟県村上市府屋地先 ほか	
工事概要	本工事は、国道7号朝日温海道路事業の工事として、府屋地先及び猿沢地先において、道路土工や土砂運搬などの道路改良を行う工事である。 【府屋工区】 土砂掘削29,700m3 土砂運搬1式 押土1式 舗装打替工1式 【猿沢工区】 土砂運搬6,000m3 法面整形工5,000m2			
選定理由	切土掘削した土砂を運搬するにあたり、ダンプ走行及び搬入路の斜路部分に角棒を溶接したデコプレートを敷設し、雨の日の悪路でもスムーズに運行でき、さらにまたタイヤに付いた汚泥等を凸凹による振動で落とすことにより搬入出口や市道の汚損防止を行った。また土砂積込場から流れる雨水を数カ所に集め、降雨による土砂が工区外に流出を防ぐなど、結果、無事故で工事を完成させた。			

令和5年度完成 優良工事 [局長表彰]

令和5年度完成 優良工事 [局長表彰]			番号	11
受注者	株式会社中元組	事務所名	信濃川河川事務所	
	代表取締役 中元 将人	工期	(自) 令和4年7月26日 (至) 令和6年3月22日	
	新潟県長岡市寺泊松沢町9354-14	請負金額	358,611,000 円	
工事名	新野積橋右岸橋台背面盛土工事	工事場所	新潟県長岡市寺泊野積地先	
工事概要	・本工事は大河津分水路改修事業の一環で、野積橋架け替えに伴う右岸橋台背面の盛土工事である。 この背面盛土は、施工に必要な仮設土留工の設置や施工ヤード造成を行い、基礎地盤を改良の後、基礎および壁面材を設置して、内部をエアミルクにより軽量盛土体を構築する工事である。			
選定理由	狭隘な施工現場における地盤改良と冬期の厳しい気象条件における軽量盛土の施工時期であったが、施工順序の工夫や周辺構造物に配慮した地盤改良の施工と特殊な軽量盛土（FCB工法）における優れた現場管理と安全対策により施工がなされた。 また、現場着手直後の詳細な地質調査の結果、大河津分水路改修当時の残土で造成された箇所であり低強度の砂質土に岩片からなる礫の混入が判明したことから、適切な工法への変更の提案を行うなど優れた技術により施工条件変化への対応を図り、工事を行った。			

令和5年度完成 優良工事 [局長表彰]

令和5年度完成 優良工事 [局長表彰]			番号	12
受注者	株式会社 飯作組	事務所名	黒部河川事務所	
	代表取締役 沼田 眞保	工期	(自) 令和5年2月21日 (至) 令和5年11月22日	
	富山県下新川郡入善町五十里250番地	請負金額	308,605,000 円	
工事名	吉原離岸堤(No140)改良工事	工事場所	富山県下新川郡入善町 吉原地先	
工事概要	本工事は、下新川海岸の中央に位置する富山県下新川郡入善町地先において、冬期間の寄り回り波(富山湾特有の比較的周期の長いうねり性の高波)や台風が起因の高波による越波・侵食への対策として海岸保全施設である既設離岸堤の改良を行うものである。 【離岸堤改良】 海域堤基礎工:捨石工(200～1000kg) 2,800m ³ アスファルトマット 1,600m ² 洗掘防止ブロック 338個 海域本体工 :ブロック運搬設置(40t) 278個			
選定理由	下新川海岸における海上工事は、風浪等により作業期間が限られる。さらに本年度は同時期に施工となる別途海上5工事とブロック積出の工程調整が課題となった。その対応として、工事関係者連絡会を率先し、他工事との密な情報共有と工程調整を行う取組みを行った。 併せて、今年度から実施(試行)したICT技術の活用により、工期短縮(施工性の向上)、大幅な精度向上、安全性の向上を図った。			

令和5年度完成 優良工事 [局長表彰]

番号

13

受注者	株式会社笛田組 代表取締役 笛田 直人 新潟県南魚沼市五郎丸305	事務所名	湯沢砂防事務所
		工期	(自) 令和5年4月25日 (至) 令和5年11月25日
		請負金額	144,980,000 円
工事名	二子沢下流砂防堰堤その5工事	工事場所	新潟県南魚沼市清水地先
工事概要	本工事は、平成23年7月に発生した新潟・福島豪雨により多数の斜面崩壊や大規模な土石流が発生した、新潟県南魚沼市の魚野川右支川登川右支川二子沢川において、沿川地域の土砂災害を防止するための砂防施設として、副堰堤工(本体工、側壁工、水叩工)及び床固工(本体工、副堰堤工)を施工する工事である。		
選定理由	限られた工期内でのコンクリート打設の作業日数確保は、副堤、側壁、水叩き、コンクリート仮締切が全て一連の施工となっていた為、工程を短縮する施工管理が必要となった。 当該河川は、多少の降雨でも出水頻度が高い河川であり、施工時における仮締切工は特に重要度が高く、出水対策として大型土のうから巨石積みへの構造変更や次年度施工も考慮したコンクリート仮締切の分割施工を行った。 夏期のコンクリート養生方法として、蒸発抑制型養生マットと水タンクを用いた緩速給水システムを併用した新技術を活用し、散水作業の回数削減と休日夜間の作業抑制を図った。 山間地域の厳しい施工条件下における砂防堰堤の施工方法について、若手職員現場技術研修会を開催し、技術力の向上や伝承に貢献している。		

令和5年度完成 優良工事 [局長表彰]

番号

14

受注者	福田道路株式会社 新潟本店 執行役員本店長 山田 和司 新潟県新潟市中央区川岸町1-53-1	事務所名	金沢河川国道事務所
		工期	(自) 令和4年9月15日 (至) 令和5年10月16日
		請負金額	712,250,000 円
工事名	R4能越道 洲衛舗装その2工事	工事場所	石川県輪島市三井町洲衛地先
工事概要	本工事は、一般国道470号能越自動車道輪島道路事業(のとり山IC～のとり山空港IC)の供用に向けた舗装工事である。 道路土工 1式、地盤改良工 1式、舗装工 1式、排水構造物工 1式、縁石工 1式、踏掛版工 1式、防護柵工 1式、区画線工 1式、道路附属施設工 1式、構造物撤去工 1式、仮設工 1式		
選定理由	本工事は、輪島市三井町洲衛から穴水町麦ヶ浦間の約1.4kmのアスファルト舗装工事であり、工事区間が広範囲に及び工事あったが、徹底した施工管理、創意工夫に取り組み、高い品質で工事を完成させた。 また、本工事は、工事関係者連絡会議の会長を務め、工事区域内の「のとり山空港IC」は、工事進入口のため、供用関連の全ての工事車両が輻輳することから、一般車の誤進入防止対策も含め、関係者間との連絡調整および工事の円滑化に中心的な役割を果たした。 その他、供用目標を鑑み工程短縮に積極的に取り組むなど尽力し、工期内に無事故で工事を完成させた。		

令和5年度完成 優良工事 [局長表彰]

令和5年度完成 優良工事 [局長表彰]			番号	15
受注者	株式会社皆川組	事務所名	信濃川下流河川事務所	
	代表取締役 皆川 靖博	工期	(自) 令和5年4月3日 (至) 令和5年11月14日	
	新潟県新潟市北区名目所二丁目1504番地	請負金額	379,720,000 円	
工事名	金衛町第2号ヘッドランドその2外工事	工事場所	新潟県新潟市中央区 関屋地先	
工事概要	本工事は、新潟海岸の金衛町工区第2号ヘッドランドの整備を進捗させるため、ブロック製作・積出・運搬・据付を行うほか、ブロック積出に必要な岸壁部を場所打ちコンクリートで築造する工事である。工事内容は、突堤基礎工(捨石、アスファルトマット敷設、吸出防止材敷設)や、突堤本体工(捨石、海岸ブロック製作・運搬・据付)、構造物撤去工の他、海岸土工(養浜工)、護岸基礎工(裏埋工、場所打ちコンクリート工)を行い、新潟海岸における海岸保全施設を進捗させるものである。			
選定理由	場所打ちコンクリート工で築造する岸壁は、波が入り込む西側に位置し、平均海面から躯体底面まで50cmの構造であった。そのため、少しでも波が高いと打設足場の損壊流出の危険があり作業員の安全確保も懸念された。 通常は足場を打設部で直接組み立てるが、課題解決のため、あらかじめ1スパン分の打設足場を陸上で組立てておきクローラークレーンで設置・撤去・転用することで手間と日数を削減、最低5日間海象の影響を受けなければ1スパン施工できる準備をすると共に全9スパンを2スパン毎の5回で施工する段取りとした。WEBサイトによる波浪予想を活用し短期・中期の海象を予想、海象が比較的穏やかな日を狙って施工した。以上の工夫で作業の安全性を高め、足場損壊リスクを低減し、海象の影響を大きく受ける場所で岸壁を完成させた。			

令和5年度完成 優良工事 [局長表彰]

令和5年度完成 優良工事 [局長表彰]			番号	16
受注者	株式会社吉光組	事務所名	金沢河川国道事務所	
	代表取締役 吉光 岳文	工期	(自) 令和5年5月1日 (至) 令和6年3月29日	
	石川県小松市長崎町甲118番地	請負金額	305,888,000 円	
工事名	R4手取川田子島地区災害復旧工事	工事場所	石川県能美郡川北町 田子島地先	
工事概要	本工事は、一級河川手取川で発生した令和4年8月洪水による堤防法尻まで迫る河岸の侵食・洗堀への対応として、既設護岸の根継ぎと被災したかごマットを復旧する災害復旧工事である。 ・河川土工 1式、護岸工 1式、平張コンクリート 1式、多自然護岸工 1式、根固め工 1式 水制工 1式、仮設工 1式			
選定理由	本工事は、災害復旧工事であり、早期の工事完成が必要であることから、瀬替えに必要な関係者との協議等をいち早く完了させ、工期を確保するとともに、3次元モデルを活用したICT技術により施工の効率化と品質の向上に努めた。更なる工期短縮を図るため、北陸地方整備局の河川工事で初めて3Dプリンターを導入して護岸工を施工した。また、現場見学会を開催して新技術の普及活動にも努めた。施工中は大量の湧水への対策が必要な現場であったが、その都度適切に対応し、全体工程に遅れを生じさせることなく、工期内に無事故で工事を完成させた。その他、地域行事への参加や担い手確保にも積極的に取り組み、建設業のイメージアップにも大きく貢献したことも高く評価する。			

令和5年度完成 優良維持修繕工事 [局長表彰]

令和5年度完成 優良維持修繕工事 [局長表彰]		番号	1
受注者	朝野工業株式会社	事務所名	富山河川国道事務所
	代表取締役社長 朝野 智之	工期	(自) 令和5年4月3日 (至) 令和5年12月22日
	富山県魚津市本新町27番5号	請負金額	145,805,000 円
工事名	R4猪谷地区防災他工事	工事場所	富山県富山市猪谷地先他
工事概要	本工事は、国道41号の富山・岐阜県境区間の現道直下約25mで、斜度約60度の法面保護コンクリートの剥落等が一部確認されたため、法面の安全性を確保する目的で実施した道路防災工事である。 現場は、カーブ区間が連続しスノーシェッド等の防災施設が隣接しているため、見通しが悪く、路肩が狭い箇所に設置した狭隘なヤード内で、また冬期には4mを超える豪雪地域であるため、降雪期までの完了といった制限があるなか、一般交通の安全性を確保しながら効率的に作業を推進し11月末までに工事を完成させた。		
選定理由	本工事の主要課題としては、①狭隘な作業ヤードにおける現道交通規制の回避。②急傾斜地における軟弱地盤での資機材運搬時の安全確保。③輻輳する現場内の安全確保と工期短縮。の3点あった。 これに対し、現道路肩部からのプラント及び資機材搬入計画を見直し、現道下約25mのダム湖周辺の土地管理者との交渉でプラント設備等に必要な土地の借用契約を締結し、現道交通規制の回避とプラントヤード確保した他、資機材運搬時間を約8分間短縮し、作業効率向上にも貢献した。 また、急傾斜地の軟弱地盤対策として、事前に載荷試験を実施し、2条式モノレールを採用した他、既設コンクリート取壊と吹付作業が輻輳する現場では、左右分離方式による同時施工とした結果、約1ヶ月程度工期短縮し、無事故・無災害で11月末までに完了させた。		

令和5年度完成 優良維持修繕工事 [局長表彰]

令和5年度完成 優良維持修繕工事 [局長表彰]		番号	2
受注者	株式会社 田中組	事務所名	阿賀野川河川事務所
	代表取締役 田中 幸司	工期	(自) 令和5年4月1日 (至) 令和6年3月31日
	新潟県新潟市江南区横越中央四丁目7番30号	請負金額	141,603,000 円
工事名	R5阿賀野川維持管理工事	工事場所	阿賀野川河川事務所管内
工事概要	本工事は、一級河川阿賀野川の直轄管理区間(胡桃山出張所、満願寺出張所)について、維持管理、排水ポンプ車による内水排除及び出水時・地震時における河川巡視等を行うものである。 管理用道路工1式、補修工1式、応急処理工1式、内水排除工1式、出水・地震時河川巡視1式		
選定理由	本工事は、緊急作業等に対応する組織作りが重要であり、受注者はそれを理解し内水排除作業・河川巡視・油流出事故等など緊急災害に迅速に対応するため、作業員を自社で編成するとともに、定期的な訓練や災害に強いシステムの導入など社内全体で体制を確保している。 令和6年1月1日に発生した能登半島地震においても迅速な状況把握に務め、1月9日には被災地へ向けた物資輸送も行うなど災害対応を無事遂行した。新たな技術提案では、バックホウ取付型の伐木等機械の導入により、作業者の安全確保とコスト縮減に努めた。地域貢献では、堤外農地周辺の除草、清掃を実施するなど高齢化に苦しむ地域の手助けを行い感謝状の贈呈も受けている。施工範囲が広範囲に渡る中、安全対策、緊急時の対応に優れ、無事故で完成させた。		

令和5年度完成 優良維持修繕工事 [局長表彰]			番号	3
受注者	道路技術サービス株式会社	事務所名	富山河川国道事務所	
	代表取締役 山本 光夫	工期	(自) 令和5年4月3日 (至) 令和5年12月22日	
	富山県射水市橋下条527番地	請負金額	363,506,000 円	
工事名	R4新国境橋他補修工事	工事場所	富山県富山市蟹寺地先他	
工事概要	本工事の新国境橋は、一般国道41号の富山県と岐阜県の県境部に位置しており、山岳道路でカーブや隣接する猪谷トンネル(L=758m)が連続しており見通しが悪く、路肩幅員が狭隘な作業ヤードにおいて、床板の土砂化や桁・防護柵等に劣化進行が確認されたため、予防的保全を目的とした橋梁補修工事である。 当現場は、冬期には4mを超える豪雪地域であるため、降雪期となる11月末までの完了を目途とした。			
選定理由	本工事の主要課題は、①長期間、1km以上の区間で工事が輻輳する現道上での一般交通の安全確保。②環境保全と降雪期前までの工事完了。の2点であった。 本受注者は、交通規制期間約6ヶ月間にわたり、隣接工事や点検業務など全5者間の主導的役割を担った。特に、高山国道との連続終日規制は約2ヶ月間で最大約1.4kmとなることから、ハード対策では、追尾車や信号機、交通誘導員を増強し、ソフト対策では、日々のKY後、交通誘導員への特別ミーティングを行うと共に、夜間規制時の安全確保のための交通誘導員による巡視も併せて実践した結果、無事故・無災害で完了した。 また、降雪期前完了対策としては、密閉式足場にパネル式足場を提案・採用した結果、全面板張り作業の削減等により約1ヶ月間工期短縮し、11月末までに完了した。			

令和5年度完成 優良維持修繕工事 [局長表彰]			番号	4
受注者	株式会社文明屋	事務所名	長岡国道事務所	
	代表取締役 大野 康	工期	(自) 令和5年4月1日 (至) 令和5年12月28日	
	新潟県南魚沼郡湯沢町大字三国650番地の1	請負金額	271,810,000 円	
工事名	R4・5湯沢維持管内構造物他補修工事	工事場所	新潟県南魚沼郡湯沢町 大字三国地先外2工区	
工事概要	本工事は、湯沢維持出張所が管理している国道17号において、機能維持のためにスノーシェッド1施設及び橋梁2施設の補修を行ったものである。 スノーシェッド【三国】: 構造物補修工(ひび割れ補修、断面修復、剥離防止、表面保護、屋根面防水)、 構造物撤去工(既設防水撤去)、仮設工、 橋梁【火打・神立】: 工場製作工(桁補修材)、橋梁補修工(当て板補修、排水管補修) 橋梁塗装工(現場塗替塗装)、調査工(鉄筋探査)、仮設工			
選定理由	本工事は、新潟県と群馬県の県境に近い山岳道路のため、急勾配・急カーブが連続する区間に位置する厳しい現場条件の中での補修工事であり、作業員の安全確保と一般通行車両の交通管理が重要な課題であった。このため、受注者は一般通行車両の視認性と安全性確保のため、広範囲に注意喚起看板を設置すると共に大型電光掲示板を設置して交通誘導を実施した。また、高所での屋根防水作業であるため、転落防止対策を工夫して取り組むなど、安全管理に努めた結果、無事故・無災害で工事を完了させた。 さらに、受注者は、屋根からの漏水確認を踏まえ、屋根防水を優先的に補修することを提案し、追加工事による大幅な工程見直しを行うと共に、施工体制の強化を図り迅速に対応した結果、降雪時期前までに工事を完了させた。			

令和5年度完成 優良委託業務 [局長表彰]			番号	1
受注者	株式会社 伊藤測量設計	事務所名	千曲川河川事務所	
	代表取締役 伊藤 裕	工期	(自) 令和5年4月1日 (至) 令和6年3月31日	
	長野県長野市若里三丁目10番10号	請負金額	29,271,000 円	
業務名	令和5年度千曲川管内測量業務			
業務概要	本業務は、信濃川水系緊急治水対策プロジェクトとして進められている堤防強化や河道掘削等の事業、その他、かわまちづくり事業や河川管理を進める上で必要となる測量を行うものである。			
選定理由	千曲川の管内全域にわたる複数現場・多工種の15現場・16作業について、目的や内容を確認し、実施体制の確保した上で、各事業の進捗に対応すべく速やかに測量作業を実施した。 作業にあたっては、社内管理基準に基づく照査を実施し、測量精度向上に努めた他、UAVレーザ測量を活用し、効率的に迅速な作業を行った。 住民対応においては、用地幅杭設置測量の際に、細心の注意を払い、事前周知と事前説明を確実にすることにより、トラブル無く作業を行った。 上記、作業を踏まえ、受発注者間で綿密な連絡調整及び情報共有を確実にし、作業を無事完了させた。			

令和5年度完成 優良委託業務 [局長表彰]			番号	2
受注者	応用地質株式会社 金沢営業所	事務所名	金沢河川国道事務所	
	営業所長 菅野 靖洋	工期	(自) 令和5年4月11日 (至) 令和5年12月28日	
	石川県金沢市南町5番14号	請負金額	69,960,000 円	
業務名	令和5年度梯川地質調査外業務			
業務概要	本業務は、令和4年8月豪雨により甚大な被害が発生した梯川支川鍋谷川において、再度災害防止を図る堤防整備を実施するため、堤防設計に必要な基礎資料として地質調査を実施するものである。			
選定理由	令和4年8月豪雨により梯川流域において甚大な被害が発生したことを受け再度災害防止のため短期間で集中的に治水対策を実施する、「梯川水系緊急治水対策プロジェクト」がとりまとめられ、堤防決壊が発生した梯川支川鍋谷川では、梯川本川からの背水区間の堤防整備が位置づけられた。 堤防設計にあたって、背水区間全体の地質構成を把握するため、農繁期等制約条件の下、地元関係者との調整を円滑に実施し、短期間で現地作業及び試験を実施し、堤防設計に必要な基礎資料をとりまとめ、速やかな堤防設計の実施に寄与した。 上記のとおり、受注者は本業務の遂行にあたり、十分な技術力と責任感をもって業務に取り組み優れた成果をとりまとめた。			

令和5年度完成 優良委託業務 [局長表彰]

令和5年度完成 優良委託業務 [局長表彰]			番号	3
受注者	株式会社 オリエンタルコンサルタンツ	事務所名	立山砂防事務所	
	北陸支社長 鰐部 隆正	工期	(自) 令和4年5月28日 (至) 令和5年6月30日	
	新潟県新潟市中央区東大通2-3-26	請負金額	45,342,000 円	
業務名	令和4年度 立山砂防土砂移動量解析検討業務			
業務概要	本業務は、立山砂防事務所管内の過去の河床変動測量結果等を整理し、横断的、縦断的な河床変動量の経年変化について解析するとともに本川及び各支川における土砂移動量を算定、解析し整理することにより、今後の土砂災害防止に資する砂防計画策定の基礎資料とすることを目的とする。			
選定理由	業務履行中に事務所資料庫にて昭和10年代からの約80年間分となる河床変動の測量成果を発見したが、それらはタイプライターや手書きによる紙資料であり、各年代で測量測線や記載方法が異なるため、活用に際して課題が生じた。ここで受注者は、河道の空間情報より過去の横断面図を現在の測量測線に併せて復元(再現)する手法や集計するための独自様式等を提案することにより、経年的な河床変動量の整理を実現した。 さらに、昭和60年代まで活発に実施されていた砂利採取による影響(採取量)を考慮することで、常願寺川における長期間の土砂収支実態を解明することができた。これにより、従来は定性的な説明に留まっていた「砂防堰堤により有害な土砂を抑制・調節する」という事業効果を定量的な事実として解析・解明できた。			

令和5年度完成 優良委託業務 [局長表彰]

令和5年度完成 優良委託業務 [局長表彰]			番号	4
受注者	開発技建株式会社	事務所名	高田河川国道事務所	
	代表取締役 吉野 清文	工期	(自) 令和5年4月3日 (至) 令和6年3月29日	
	新潟県新潟市中央区紫竹山七丁目13番16号	請負金額	90,508,000 円	
業務名	令和5年度 高田河川国道事務所管内道路行政マネジメント業務			
業務概要	本業務は、高田河川国道事務所管内の道路行政に係る計画の策定や実施事業の達成度の把握などについて、国民や道路利用者に分かり易く道路施策を説明するための基礎資料を交通量や渋滞状況のみならず、様々な経済指標などを用いて分析・整理し、作成するものである。			
選定理由	本業務は、多岐にわたる道路施策について様々な視点から分析し、分かり易く資料をとりまとめる必要がある。当該受注者は、目的に応じて複数のビッグデータを適切に用いて事業の効果や発生した事象を分析し、定量的で視覚的にも分かり易い資料を作成した。また、道路施策に係る計画の策定検討では、全国で実施した同様の事例を収集・分析し、実施に向けた課題などを整理して当地に合った手法を提案するなどコンサルタントとしてのノウハウや技術力を発揮し、適切に業務を履行した。			

令和5年度完成 優良委託業務 [局長表彰]

令和5年度完成 優良委託業務 [局長表彰]			番号	5
受注者	川崎地質株式会社 北陸支店	事務所名	新潟国道事務所	
	支店長 檀淵 俊樹	工期	(自) 令和5年9月21日 (至) 令和6年3月22日	
	新潟県新潟市中央区紫竹山5丁目7番5号	請負金額	42,295,000 円	
業務名	R5吉田バイパス地質調査業務			
業務概要	本業務は、国道116号吉田バイパスにおいて、予備設計・詳細設計の基礎資料となる地質調査及び土質試験を行うものである。 業務遂行にあたっては、圃場部での調査であることから、地元耕作者への説明を丁寧に行いつつ、また、重要構造物や埋設物が近接するため、関係機関との協議・調整を円滑に行い、地質調査を実施した。			
選定理由	本業務は、吉田バイパス事業で初めて現地作業を伴う調査であったが、地元関係者への調査前後での丁寧な説明や、農道等を傷めない工夫などを自主的に行うことで、地元関係者と良好な関係を構築しながら円滑に調査を行った。 また、調査実施においては、今後の軟弱地盤対策を見据え、事前に軟弱地盤解析(試行)を実施し土質試験項目を検討することや、文献を参考に地質状況に応じて土質試験を使い分けることを提案・実施し、これにより地質調査・土質試験の精度向上を図った。 業務遂行において、上記の取り組み・検討の提案を積極的に行うことで、十分な調査成果を得られた。			

令和5年度完成 優良委託業務 [局長表彰]

令和5年度完成 優良委託業務 [局長表彰]			番号	6
受注者	株式会社キタック	事務所名	信濃川河川事務所	
	代表取締役 中山 正子	工期	(自) 令和5年4月3日 (至) 令和6年3月29日	
	新潟県新潟市中央区新光町10番地2	請負金額	40,216,000 円	
業務名	令和5年度大河津分水路山地部掘削土調査検討業務			
業務概要	本業務は、大河津分水路改修の山地部より発生する掘削土砂を有効活用するため、掘削土砂の搬出が予想される受入地の重金属等に関するバックグラウンド調査を実施(調査計画の立案含む)し、受入地のリスクレベルの総合的評価を行うための基礎検討を目的とする。 また、大河津分水路改修の山地部掘削工事において、適時地質判定を行い、要対策土を適切に取り分けることを目的とする。			
選定理由	本業務は、信濃川河川事務所が実施している大河津分水路改修事業を推進するため、山地部掘削土砂の総合的評価を行うためのに必要な基礎検討のための資料を遅延なくとりまとめた。 山地部掘削土砂の総合評価の基礎資料に必要な調査計画に基づき、土質試験や調査結果などをとりまとめた。発生土砂の受入地での必要な対策工法の検討に必要な解析についても実施した。 また、事務所管内の工事現場で発生した掘削法面からの湧水による法面崩れの事象についても、現地調査、試掘調査による対応を実施し、応急対策の提案について迅速に対応した。			

令和5年度完成 優良委託業務 [局長表彰]

令和5年度完成 優良委託業務 [局長表彰]			番号	7
受注者	株式会社建設技術研究所 北陸支社	事務所名	黒部河川事務所	
	北陸支社長 大濱 正人	工期	(自) 令和4年12月6日 (至) 令和5年12月28日	
	新潟県新潟市中央区万代4-4-27	請負金額	71,445,000 円	
業務名	令和4年度黒部川河道計画検討業務			
業務概要	本業務は、黒部川における事業進捗状況、近年顕在化している河道内樹林化の進行やみお筋の二極化等の河道特性の変化、連携排砂実施による土砂環境の変化を踏まえ、「黒部川水系河川整備計画」(H21.11)の変更に向けた検討および各種資料作成を行うことを目的とする。また、気候変動を踏まえた高水流量の検討、河道で対応可能な限界流量の検討を行い、「黒部川水系河川整備基本方針」(H18)の変更に向けた基礎資料を作成する業務である。			
選定理由	黒部川水系河川整備計画変更に向けた検討において、変更骨子案及び変更原案に関する資料作成を行った。その間、2度の流域委員会(第3回、4回)及び本省官室長会議等が開催されたが、説明資料作成の段階での度重なる急務な資料の修正等にも的確な担当者の配置による組織体制で作業を行い、期限までに関係資料を整えた。 また整備計画変更に併せた、事業再評価の分析の検討においても、短期間の中、的確な手法で算出根拠資料等を分析し費用対効果を算定した。 その他、多岐にわたる検討項目について、的確な業務実施体制の確保と積極的な取り組み姿勢により、良好な成果を収めたことは高く評価できる。			

令和5年度完成 優良委託業務 [局長表彰]

令和5年度完成 優良委託業務 [局長表彰]			番号	8
受注者	株式会社建設マネジメント北陸東 高田支店	事務所名	高田河川国道事務所	
	支店長 宮下 孝	工期	(自) 令和4年4月1日 (至) 令和6年3月29日	
	新潟県上越市大字寺字前新田525番地	請負金額	173,910,000 円	
業務名	令和4・5年度 高田河川国道事務所積算技術その1業務			
業務概要	本業務は、高田河川国道事務所における道路改築事業に関する工事の設計書作成に必要な工事発注図面、数量総括表、積算資料及び積算システムへの積算データ入力等の業務支援を行うことにより、発注者における工事発注の円滑化を図ることを目的とした業務である。			
選定理由	特に積算業務が多い年末・年度末に加え、1月1日に発生した能登半島地震への対応により、積算業務が集中する恐れがあったが、変更積算時期や工事発注時期等を定期的に確認しながら、年間計画等の業務調整を密に行い、前倒し積算を計画的に実施するなど、業務の平準化を図り、当初発注計画や変更契約に遅れを生じさせることなく業務を完了させた。 また、発注方式や工事区分等の諸条件を始め、特記仕様書への追加事項、発注予定等、積算作業に必要な作業条件がリスト化された独自様式「積算条件チェックシート」を活用し、積算着手前に効率よく的確な打合せすることで、作業条件を双方で確認・共有し、作業の手戻り等を防止し、積算成果の品質向上に努めた。			

令和5年度完成 優良委託業務 [局長表彰]

令和5年度完成 優良委託業務 [局長表彰]			番号	9
受注者	白根測量設計株式会社	事務所名	新潟国道事務所	
	代表取締役 海津 悠平	工期	(自) 令和5年6月16日 (至) 令和5年11月22日	
	新潟県新潟市南区白根1338番地4	請負金額	29,084,000 円	
業務名	R5吉田バイパス用地調査等業務(その2)			
業務概要	本業務は、一般国道116号吉田バイパス事業に必要な土地等の取得等のための用地測量、権利調査を行う業務である。また、当該業務の調査範囲の農地において、圃場整備事業が予定されていることから、関係機関との調整及び農繁期を考慮した工程管理が必要であると共に、用地取得業務が円滑に進むよう地元及び土地所有者への慎重かつ丁寧な対応が求められる業務でもある。			
選定理由	本業務においては、境界立会前に土地改良区と公図・換地処分資料を基に、意思の疎通を十分に図り、農繁期(稲刈り)前までに境界立会、現地測量作業を完了させ、10月下旬に図面確認を実施し、関係者全員から了解が得られ、工期内に業務を完了させることが出来た。 調査に当たっては、効率的な測量システムの活用、人為的な転記ミスが生じないようなシステムの構築があった他、関係者との良好な関係の構築を図るなど、業務に対する責任感が特に優れていると認められた。 また、用地調査等業務に関して豊富な経験、高度な専門知識を有するベテランから女性及び若手の担当者まで、バランスの良い業務体制が敷かれ、各担当者からは精度の高い業務成果を収めようとする熱意が感じられた。その業務執行体制と取組姿勢は高く評価できる。			

令和5年度完成 優良委託業務 [局長表彰]

令和5年度完成 優良委託業務 [局長表彰]			番号	10
受注者	株式会社ナカノアイシステム	事務所名	信濃川下流河川事務所	
	代表取締役社長 坂井 浩	工期	(自) 令和5年3月15日 (至) 令和6年3月15日	
	新潟県新潟市中央区鳥屋野432番地	請負金額	43,109,000 円	
業務名	R4信濃川下流空中写真測量業務			
業務概要	本業務は、信濃川下流河川事務所管内の信濃川下流域、中ノロ川流域および新潟海岸において、既往の航空レーザ測量成果から事業計画の推進および河川管理上必要となる地形図の作成を行うものである。			
選定理由	当該受注者は、業務成果の精度に直結する標定点測量について、より精度が確保できる観測手法を選定したほか、精度管理基準を標準より厳しい基準を設定し、その基準に収まる良好な結果を得た。また、数値地形図作成に当たっては、業務成果の品質を確保するためのMMSIによる計測の併用や、既往データ以降大きく地形が変化した箇所におけるUAV撮影によるデータ補完など、数値図化の精度確保・向上に務めた。上記実施内容等により、本業務は良好な成果を納めた。			

令和5年度完成 優良委託業務 [局長表彰]

令和5年度完成 優良委託業務 [局長表彰]			番号	11
受注者	日本工営株式会社 北陸事務所	事務所名	富山河川国道事務所	
	所長 河合 政岐	工期	(自) 令和4年9月27日 (至) 令和5年9月29日	
	石川県金沢市駅西本町5丁目1番43号	請負金額	55,176,000 円	
業務名	令和4・5富山管内道路防災定期点検業務			
業務概要	本業務は、道路災害を未然に防止することを目的に富山河川国道事務所管内における過去の道路防災点検で「カルテ監視」及び「要対策」に評価された危険箇所について定期点検を行う業務である。 また、定期点検に加え異常気象時の「臨時点検」や災害時の「緊急点検」を実施し、被災状況把握することを目的に原因推定、調査・応急対応等の検討を行い、基礎資料を作成するものである。			
選定理由	本業務では、令和5年7月の線状降水帯の大雨時に「緊急点検」を実施した。 緊急点検では、国道8号と国道156号において、大雨による事前通行規制時間内に現地点検を行い、点検結果を出張所に報告したほか、応急復旧の対策検討、恒久対策までの維持管理検討、有識者への説明資料案の作成を行った。 緊急点検では、2箇所の規制区間に対して、短時間に2班の点検体制を構築したほか、過去の道路防災点検や被災履歴を把握した上で、被災状況を調査、原因の推定、応急対策・維持管理検討を行うなど高度な技術力、専門知識を活かし、的確かつ速やかな対応を行い、災害対応に寄与した優れた成果を収めた。			

令和5年度完成 優良委託業務 [局長表彰]

令和5年度完成 優良委託業務 [局長表彰]			番号	12
受注者	パシフィックコンサルタンツ株式会社 北陸支社	事務所名	新潟港湾空港技術調査事務所	
	支社長 林 勝義	工期	(自) 令和5年7月10日 (至) 令和6年3月22日	
	新潟県新潟市中央区天神一丁目1番地	請負金額	85,800,000 円	
業務名	敦賀港(鞠山南地区)自動係留装置現地実証試験			
業務概要	本業務は、敦賀港鞠山南地区における次世代高規格ユニットロードターミナルの形成に向け整備した自動係留装置について、導入効果や課題の整理を目的に就航中の船舶を使用した実証試験を実施したものであり、自動係留装置の導入は公共岸壁で初の取り組みとなるため、船社等の関係者と調整の上、試験実施、各種計測・解析、ヒアリングなど、前衛的かつ多角的な検討、調整が必要な業務である。			
選定理由	本業務は、船社等の関係者と綿密に試験内容、実施時期を調整した上で試験を行い、各種計測・解析および関係者へのヒアリングにより課題の整理や一定の導入効果を確認したものであり、良好な成果であったと評価できることから選定するものである。			

令和5年度完成 優良委託業務 [局長表彰]

令和5年度完成 優良委託業務 [局長表彰]			番号	13
受注者	北陸コンサルタント株式会社	事務所名	神通川水系砂防事務所	
	代表取締役 増山 繁雄	工期	(自) 令和5年7月7日 (至) 令和6年3月29日	
	富山県富山市黒瀬192番地	請負金額	38,148,000 円	
業務名	令和5年度高原川流域測量その2業務			
業務概要	本業務は、神通川水系砂防事務所管内の砂防事業実施に必要な測量を実施したものである。対象範囲が管内全域に点在する中、現場毎の厳しい作業条件（急峻な地形、土砂崩落に対するリスク、設計業者に対する先行納品等）や露天風呂等が多く有する観光地特有の地域特性を考慮したスケジュール管理のもと、BIM/CIM活用に必要な三次元モデル作成をはじめ、基準点測量、水準測量、地形測量、路線測量など多岐にわたる測量を実施し、後続の設計業務等に必要となる基礎資料を納めたものである。			
選定理由	本業務は主に工事や設計に必要な基礎資料を整備したものである。今後のBIM/CIM活用を見据え、各工区においてUAV測量、地上レーザ測量、現地測量を組み合わせたグランドデータに詳細度200程度の既設構造物を合成した三次元モデルを作成しつつ、現場条件に応じUAVグリーンレーザとラジコンボート搭載ナローマルチビーム測深の組み合わせや、送電線下でのバックパック式レーザによる補備測量など、安全を優先させながらも複数の手法により細部まで精度向上に努めた。社内に在籍する砂防・急傾斜管理技術者が砂防専門家として助言を行い土砂崩落や送電線に対するリスク回避、猛禽類への配慮など徹底した安全管理のもと、現場での課題に真摯に取り組み品質の高い成果を納めたことは今後の砂防事業に大いに貢献した。			

令和5年度完成 優良委託業務 [局長表彰]

令和5年度完成 優良委託業務 [局長表彰]			番号	14
受注者	一般社団法人 北陸地域づくり協会	事務所名	北陸技術事務所	
	理事長 近藤 淳	工期	(自) 令和5年4月1日 (至) 令和6年3月31日	
	新潟県新潟市江南区亀田工業団地二丁目3番4号	請負金額	79,750,000 円	
業務名	令和5年度北陸技術事務所建設技術検討業務			
業務概要	本業務は、北陸技術事務所で実施する建設技術の向上・伝承に関する研修、災害対応活動、新技術活用調査、建設技術報告会、けんせつフェア並びに維持管理・地域防災啓発に係る資料作成や運営を行うことにより職員を支援し、当該事務所の円滑な事業を推進することを目的とする業務である。			
選定理由	積極的に若手担当技術者を従事させるとともに業務実施に必要な技能習得のための各種研修を受講させるなど、若手技術者の育成に積極的に取り組んだ。 緊急・突発的な研修、災害時活動映像撮影の指示、けんせつフェアの適切な実施に対し、発注者の意向を把握し、業務体制の確保、安全管理、情報収集・調整等に積極的に取り組んだ。 特に能登半島地震の災害時活動映像撮影においては、発災直後から自主参集基準に基づき出動体制を整え、徹底したKY活動により安全を確保し、約1ヶ月の長期にわたって無事故で活動を実施した。 上記のとおり、受注者は本業務の遂行にあたり、十分な技術力と責任感を持って業務を完成させた。 よって、優良委託業務として選定するものである。			

令和5年度完成 優良委託業務 [局長表彰]

令和5年度完成 優良委託業務 [局長表彰]			番号	15
受注者	株式会社村尾地研	事務所名	利賀ダム工事事務所	
	代表取締役 村尾 英彦	工期	(自) 令和5年3月16日 (至) 令和6年1月10日	
	富山県富山市塚原150番地	請負金額	37,763,000 円	
業務名	令和4年度利賀ダム押場地区地質調査業務			
業務概要	本業務は、南砺市利賀村押場地先において、貯水池斜面对策に必要となるボーリング等を行うものである。業務内容として、機械ボーリング(土質ボーリング[水平]、岩盤ボーリング[水平])、解析等調査を実施したものである。			
選定理由	押場地区法面对策工事はトンネルによる地下水排除工、頭部排土工、深礎工を予定しており、深礎工の施工にあたっては、施工ヤードの確保の観点より頭部造成として抑制側の土砂の除去が伴い安全率の低下が見込まれていることから、頭部造成による安全率低下分を抑制する排水ボーリングを計画している。本業務は、排水ボーリング施工の確実性及び地下水低下効果の確認を目的に試験施工を行ったものであり、工事施工上必要となる成果(排水ボーリング施工の確実性及び地下水低下効果確認)を必要な時期にとりまとめた。			

令和5年度完成 優良委託業務 [局長表彰]

令和5年度完成 優良委託業務 [局長表彰]			番号	16
受注者	八千代エンジニアリング株式会社	事務所名	千曲川河川事務所	
	執行役員支店長 柏木 久徳	工期	(自) 令和2年9月15日 (至) 令和6年11月30日	
	新潟県新潟市中央区万代1丁目1番1号	請負金額	110,880,000 円	
業務名	令和2・3年度 高瀬川左岸トンネル詳細設計業務			
業務概要	本業務は、大町ダム等再編事業において確保した高瀬ダム洪水調節容量を、将来にわたり容量を維持するために実施する、土砂対策施設の一つである土砂輸送用トンネルの詳細設計を行うものである。			
選定理由	本業務を遂行する上での主な課題は、①不良地山及び既存施設(導水管)との離隔等を踏まえたトンネルルート及び支保構造の選定、②ECI(施工計画)を踏まえた設計計画の立案、③関係業務及び共同事業者(東京電力リニューアブルパワー株式会社)との設計合意、の3点を解決する必要があった。 課題解決にあたっては、CIMモデルを活用し、急峻地形内部の地山区分(不良地山の性状等の把握)や既設導水管の離隔を、共同事業者との設計協議(設計・施工検討会)や施工計画立案者(優先交渉権者)と協議を円滑に行うことにより、設計における手戻りがなく、良好な成果としてとりまとめた。			

令和5年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]

令和5年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]			番号	1
技 術 者	上野 伸一 監理技術者	事務所名	信濃川河川事務所	
	(株)中元組 新潟県長岡市寺泊松沢町9354-14	工 期	(自) 令和4年7月26日 (至) 令和6年3月22日	
		請負金額	358,611,000 円	
工 事 名	新野積橋右岸橋台背面盛土工事	工事場所	新潟県長岡市寺泊野積地先	
選定理由	周辺構造物が近隣している狭隘な施工箇所である地盤改良と、厳しい気象条件下の施工時期となる特殊な軽量盛土工法において、優れた現場管理と安全対策により施工がなされた。 また、現場着手直後の詳細な地質調査の結果、大河津分水路改修当時の残土で造成された箇所であり低強度の砂質土に岩片からなる礫の混入が判明したことから、適切な工法への変更の提案を行うなど優れた技術により施工条件変化への対応を図り、長期間の工期にも拘わらず無事故で完成させた。			

令和5年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]

令和5年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]			番号	2
技 術 者	遠藤 祐亮 (特例監理技術者) 福田 道路株式会社 新潟 本店 新潟県新潟市中央区川岸町1-53-1	事務所名	金沢河川国道事務所	
		工 期	(自) 令和4年9月15日 (至) 令和5年10月16日	
		請負金額	712,250,000 円	
工 事 名	R4能越道 洲衛舗装その2工事	工事場所	石川県輪島市三井町洲衛地先	
選定理由	当該技術者は本工事において、工事区間が約1.4kmと広範囲に及ぶ工事であったが、徹底した施工管理、創意工夫に取り組み、高い品質で工事を完成させた。 また、当該技術者は、工事関係者連絡会議の会長を務め、工事区域内にある「のと里山空港IC」は、工事進入口のため、供用関連全ての工事車両が輻輳することから、一般車の誤進入防止対策も含め、関係者間との連絡調整および工事の円滑化に中心的な役割を果たした。 その他、供用目標を鑑み工程短縮のための技術提案、創意工夫に積極的に取り組む等、優れた監理能力を発揮し、工期内に無事故で工事を完成させた。			

令和5年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]

令和5年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]			番号	3
技 術 者	葛谷 弘樹 (現場代理人 兼 監理技術者) 坂本土木株式会社 岐阜県飛騨市神岡町麻生野514-22	事務所名	神通川水系砂防事務所	
		工 期	(自) 令和4年7月20日 (至) 令和6年3月22日	
		請負金額	155,760,000 円	
工 事 名	令和4年度跡津川流木対策工工事	工事場所	岐阜県飛騨市神岡町跡津川地先	
選定理由	本工事現場は山間部に位置し、携帯電話通信不能エリアのため緊急時の初動対応の遅れ等が課題であった。この環境下に対応するため、現場事務所に設置した光電話とWi-Fi中継器(17基)により工事現場全体のWi-Fi通信環境を整備。これにより緊急時の連絡体制の確保をはじめ、ネットワークカメラによる現場監視、ウェアブルカメラによる遠隔臨場立会を可能とした。 また、堤冠Co打設においては、型枠や器具の工夫により確実な湿潤養生を行い、品質確保に努め出来映え良く砂防堰堤を竣工させた。 安全管理に関しては、国際的な研究施設(カミオカンデ、カグラ)に近接しているため、英字表記の看板を設置し掲示物においても、創意工夫を図った。 以上により、当該技術者を優良建設技術者として選定するものである。			

令和5年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]

令和5年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]			番号	4
技 術 者	倉堂 克大 (監理技術者) 株式会社飯作組 富山県下新川郡入善町五十里250番地	事務所名	黒部河川事務所	
		工 期	(自) 令和5年2月21日 (至) 令和5年11月22日	
		請負金額	308,605,000 円	
工 事 名	吉原離岸堤(No140)改良工事	工事場所	富山県下新川郡入善町 吉原地先	
選定理由	下新川海岸における海上工事は、風浪等により作業期間に限られる。さらに本年度は同時期に施工となる別途海上5工事とブロック積出の工程調整が課題となった。その対応として、工事関係者協連絡会を率先し、他工事との密な情報共有と工程調整を行う等の取組を行った。 併せて、今年度から実施(試行)したICT技術の活用により、工期短縮(施工性の向上)、大幅な精度向上、安全性の向上を図った。			

令和5年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]

令和5年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]			番号	5
技 術 者	渋谷 竜治 (監理技術者) 川中島建設株式会社 長野県長野市篠ノ井布施高田955-1	事務所名	千曲川河川事務所	
		工 期	(自) 令和4年9月21日 (至) 令和5年12月28日	
		請負金額	661,749,000 円	
工 事 名	飯田地区(左岸)堤防強化その1工事	工事場所	長野県上高井郡小布施町大字飯田地先	
選定理由	左岸堤防強化工事において、最大14工事が所属している工事連絡会の副会長を務めており、会長の補佐として、工事連絡会会員への連絡や工事用道路の管理について連絡調整を行った。本工事については、川裏側の護岸工を主工種とした工事であり、川裏法尻部が果樹畑と隣接しているため作業ヤードの確保が困難であった。そのため天端からの施工となっており、限られたスペース及び他工事も資材搬入等に天端を使用することから、自工区内のみの調整ではなく他工区も円滑に工事が進捗できるよう調整を行うことで工程に影響与えることなく工事を完成させた。そして地元に対しても防塵対策等地元要望について、工事連絡会で各工事に周知し情報共有を行い、対策案の計画立案等中心となって調整を行い、苦情等トラブル無く工事を完成させた。			

令和5年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]

令和5年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]			番号	6
技 術 者	高寺 忠雄 (現場代理人 兼 監理技術者) 道路技術サービス株式会社 富山県射水市橋下条527番地	事務所名	富山河川国道事務所	
		工 期	(自) 令和5年4月3日 (至) 令和5年12月22日	
		請負金額	363,506,000 円	
工 事 名	R4新国境橋他補修工事	工事場所	富山県富山市蟹寺地先 他	
選定理由	本工事の主要課題は、①長期間、1km以上の区間で工事が輻輳する現道上での一般交通の安全確保。②環境保全と降雪期前までの工事完了。の2点であった。 本受注者は、交通規制期間約6ヶ月間にわたり、隣接工事や点検業務など全5者間の主導的役割を担った。特に、高山国道との連続終日規制は約2ヶ月間で最大約1.4kmとなることから、ハード対策として、追尾車や信号機、交通誘導員を増強し、ソフト対策では、日々のKY後、交通誘導員への特別ミーティングを行うと共に、夜間規制時の安全確保のための交通誘導員による巡視も併せて実践した結果、無事故・無災害で完了した。 また、降雪期前完了対策として密閉式足場にパネル式足場を提案・採用した結果、全面板張り作業の削減等により、約1ヶ月間工期短縮し、11月末までに完了した。			

令和5年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]

令和5年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]			番号	7
技 術 者	田地野 徹 (監理技術者) 株式会社大島組 新潟県上越市石動1丁目8番33号	事務所名	高田河川国道事務所	
		工 期	(自) 令和4年7月29日 (至) 令和6年3月29日	
		請負金額	360,833,000 円	
工 事 名	有間川橋架替下部工事	工事場所	新潟県上越市有間川地先	
選定理由	ICT及びBIM／CIMを活用した構造物の施工実績は少ないが、本工事は橋台及び橋脚をICT及びBIM／CIMを活用して施工を実施。監理技術者が自ら勉強してICT及びBIM／CIMを有効に活用した。 2次元の図面照査ではわかりにくい構造物細部や鉄筋間隔の不具合発見が容易になり、施工方法の検討や打ち合わせ、作業員へ作業手順周知に活用。現場管理においても、定期的に無人航空機(UAV)で計測した3次元データをヒートマップ化して変位の有無を見える化することで、迂回路の仮橋を含めた広範囲の周辺道路点検において効率化を図った。 また、関係者や近隣への説明、情報発信においても3Dイメージを活用したわかりやすい説明に努めた。			

令和5年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]

令和5年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]			番号	8
技 術 者	田村 孝之 (監理技術者) 株式会社文明屋 新潟県南魚沼郡湯沢町大字三国650番地の1	事務所名	長岡国道事務所	
		工 期	(自) 令和5年4月21日 (至) 令和5年12月28日	
		請負金額	271,810,000 円	
工 事 名	R4・5湯沢維持管内構造物他補修工事	工事場所	新潟県南魚沼郡湯沢町 大字三国地先外2工区	
選定理由	本工事は、新潟県と群馬県の県境に近い山岳道路のため、急勾配・急カーブが連続する区間に位置する厳しい現場条件の中での補修工事であり、作業員の安全確保と一般通行車両の交通管理が重要な課題であった。このため、受注者は一般通行車両の視認性と安全性確保のため、広範囲に注意喚起看板を設置すると共に大型電光掲示盤を設置して交通誘導を実施した。また、高所での屋根防水作業であるため、転落防止対策を工夫して取り組むなど、安全管理に努めた結果、無事故・無災害で工事を完了させた。 さらに、受注者は、屋根からの漏水確認を踏まえ、屋根防水を優先的に補修することを提案し、追加工事による大幅な工程見直しを行うと共に、施工体制の強化を図り迅速に対応した結果、降雪時期前までに工事を完了させた。			

令和5年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]

令和5年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]			番号	9
技 術 者	坪内 肇 (監理技術者) 株式会社植木組 新潟本店 新潟県長岡市坂之上町3丁目4番6号	事務所名	新潟国道事務所	
		工 期	(自) 令和4年6月1日 (至) 令和6年3月29日	
		請負金額	662,486,000 円	
工 事 名	紫竹山道路 栗ノ木川付替その6工事	工事場所	新潟県新潟市中央区紫竹山～鍔地先	
選定理由	本工事は栗ノ木川付替を行い、最終の位置での河川の切り替えを行う工事である。 河川(暗渠区間)は新潟県管理部分と土地改良区管理部分の両方を築造してから切り替えを行う必要があるが、工事区間は圧送区間であり止水や仮締め切りが出来ない箇所である。 そのため河川の切り替え時には新潟県や土地改良区との調整を行いながら施工を進める必要がある。各施工段階にて調整を行った上で河川管理に影響を及ぼさないように、より短時間で施工を完了させる提案を行い河川への影響を最小限に抑えつつ工程管理を行い無事故で河川切り替えを完了させた。また、現場が旧栗ノ木川を埋め立てた旧栗ノ木バイパス車道部ということもあり、現地施工時に旧河川構造物や設計厚以上の舗装板撤去が発生したが撤去工法の検討を迅速に行い工事を円滑に進めた。			

令和5年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]

令和5年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]			番号	10
技 術 者	橋本 直貴 (現場代理人) 射水建設興業株式会社 富山県高岡市本丸町67番地	事務所名	富山河川国道事務所	
		工 期	(自) 令和4年3月10日 (至) 令和5年6月30日	
		請負金額	529,452,000 円	
工 事 名	庄川・太田護岸災害復旧工事	工事場所	富山県砺波市太田地先	
選定理由	庄川災害復旧工事は短い区間において7工事が同時に施工を行うことから、排水ポンプの同時稼働による周辺地域の井戸枯れや、庄川の夏の風物詩である鮎漁シーズンにおいて瀬替え工施工による濁水発生など、周辺環境への影響が懸念されたほか、7工事の工程重複に伴う作業人員や資機材の確保についても懸念された。 当技術者は、これらの課題を解決し円滑に工事を進めるため、施工期間の短縮や工業団地と接する4工事の最下流である上、延長が225mと長く、地下水位低下の影響が懸念されたが、上流工事との工程調整に柔軟に対応した他、沈砂地を利用した地下水涵養や局所排水による水位低下量の低減などを積極的に提案し、負荷軽減に努めた。 また、練石張り護岸の玉石選定やコンクリート打設・養生など品質向上を図った他、広い現場内での車両運行の工夫を行い、安全に無事故で工事を完成させた。			

令和5年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]

令和5年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]			番号	11
技 術 者	藤井 和巳 (監理技術者) 株式会社 皆川組 新潟県新潟市北区名目所二丁目1504番地	事務所名	信濃川下流河川事務所	
		工 期	(自) 令和5年4月3日 (至) 令和5年11月14日	
		請負金額	379,720,000 円	
工 事 名	金衛町第2号ヘッドランドその2外工事	工事場所	新潟県新潟市中央区 関屋地先	
選定理由	場所打ちコンクリート工で築造する岸壁は、波が入り込む西側に位置し、平均海面から躯体底面まで50cmの構造であった。そのため、少しでも波が高いと打設足場の損壊流出の危険があり作業員の安全確保も懸念された。 通常は足場を打設部で直接組み立てるが、課題解決のため、あらかじめ1スパン分の打設足場を陸上で組立てておきクローラークレーンで設置・撤去・転用することで手間と日数を削減、最低5日間海象の影響を受けなければ1スパン施工できる準備をすると共に全9スパンを2スパン毎の5回で施工する段取りとした。WEBサイトによる波浪予想を活用し短期・中期の海象を予想、海象が比較的穏やかな日を狙って施工した。以上の工夫で作業の安全性を高め、足場損壊リスクを低減し、海象の影響を大きく受ける場所で岸壁を完成させた。			

令和5年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]

令和5年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]			番号	12
技 術 者	宮野 貴王 (監理技術者) 株式会社近藤組 新潟県新潟市中央区稲荷町3535番地1	事務所名	新潟港湾・空港整備事務所	
		工 期	(自) 令和5年3月17日 (至) 令和5年11月2日	
		請負金額	355,300,000 円	
工 事 名	新潟港(西港地区)航路泊地付帯施設 中仕切堤工事(その2)	工事場所	新潟県新潟市中央区 船見町地先	
選定理由	本工事は、信濃川の河口に位置する新潟港の航路水深を確保するため、堆積する流下土砂を受入れる土砂処分場を構築するための中仕切堤を造成するものであり、中仕切堤造成の最終段階の工事であった。 本工事で撤去する方塊ブロックを他工事に転用することや、施工の進捗が他工事の工程に影響する等、調整事項の多い工事であったが、当該技術者は海洋工事支援システムを活用する工夫により、他工事に影響を与えることなく無事故で工期内に工事を完了させたことや、余水吐きを設置する箇所は水面に近かったため、波の影響を受けてしまい品質を確保するには厳しい現場条件であったことから、創意工夫により余水吐きを水中コンクリートの直接打設による施工から余水吐きをプレキャスト化することで工期を短縮させる等優秀な成績を収めたものである。			

令和5年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]

令和5年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]			番号	13
技 術 者	山根 勝敏 (監理技術者) 江口組株式会社 石川県小松市殿町二丁目66番地	事務所名	金沢河川国道事務所	
		工 期	(自) 令和5年2月16日 (至) 令和6年3月29日	
		請負金額	335,610,000 円	
工 事 名	R4梯川安宅地区災害復旧工事	工事場所	石川県小松市安宅町地先	
選定理由	当該技術者は本工事において、護岸工の施工が不定勾配であることや、梯川河口部で風浪の影響を強く受け、通常より限られた作業時間内で確実な施工が求められること。さらには、現場に近接して観光、商業施設が存在し、工事の影響を最小限に押さえる必要があることから、ICT施工及び3次元データにより高い精度で出来形管理するとともに、施工の効率化を目的に現場で使用する材料や器具を創意工夫することにより、工期短縮に努め、工期内に無事故で工事を完成させた。また、説明会等を通じ、近隣観光施設をはじめ、地域住民とコミュニケーションを密してトラブルを回避する等、優れた監理能力を発揮した。			

令和5年度完成 優良建設技術者(委託業務) [局長表彰]			番号	1
技 術 者	上野 俊幸 (主任技術者) 応用地質株式会社 金沢営業所 石川県金沢市南町5番14号	事務所名	金沢河川国道事務所	
		工 期	(自) 令和5年4月11日 (至) 令和5年12月28日	
		請負金額	69,960,000 円	
業 務 名	令和5年度梯川地質調査外業務			
選定理由	令和4年8月豪雨により梯川流域において甚大な被害が発生したことを受け再度災害防止のため短期間で集中的に治水対策を実施する、「梯川水系緊急治水対策プロジェクト」がとりまとめられ、堤防決壊が発生した梯川支川鍋谷川では、梯川本川からの背水区間の堤防整備が位置づけられた。 堤防設計にあたって、背水区間全体の地質構成を把握するため、農繁期等制約条件の下、地元関係者との調整を円滑に実施し、短期間で現地作業及び試験を実施し、堤防設計に必要な基礎資料をとりまとめ、速やかな堤防設計の実施に寄与した。 上記のとおり、当該技術者は本業務の遂行にあたり、充分な技術力と責任感をもって業務に取り組み優れた成果をとりまとめた。			

令和5年度完成 優良建設技術者(委託業務) [局長表彰]			番号	2
技 術 者	大家 隆行 (管理技術者) パシフィックコンサルタンツ株式会社 北陸支社 新潟県新潟市中央区天神一丁目1番地	事務所名	新潟港湾空港技術調査事務所	
		工 期	(自) 令和5年7月10日 (至) 令和6年3月22日	
		請負金額	85,800,000 円	
業 務 名	令和5年度 敦賀港(鞠山南地区)自動係留装置現地実証試験			
選定理由	本業務は、敦賀港鞠山南地区における次世代高規格ユニットロードターミナルの形成に向け整備した自動係留装置について、導入効果や課題の整理を目的に就航中の船舶を使用した実証試験を実施したものであり、自動係留装置の導入は公共岸壁で初の取り組みとなるため、船社等の関係者と調整の上、試験実施、各種計測・解析、ヒアリングなど、前衛的かつ多角的な検討、調整が必要な業務である。 当該管理技術者は、業務の技術上の管理および統轄を行う者として豊富な経験を活かし、船社等の関係者と綿密に試験内容、実施時期を調整した上で試験を行い、各種計測・解析および関係者へのヒアリングにより課題の整理や一定の導入効果を確認したものであり、良好な成果であったと評価できることから選定するものである。			

令和5年度完成 優良建設技術者(委託業務) [局長表彰]			番号	3
技 術 者	小倉 拓朗 (管理技術者) 株式会社建設技術研究所 新潟県新潟市中央区万代4丁目4番27号	事務所名	高田河川国道事務所	
		工 期	(自) 令和5年7月14日 (至) 令和6年3月22日	
		請負金額	42,559,000 円	
業 務 名	令和5年度高田管内橋梁補修設計業務			
選定理由	本業務は塩害や凍結防止剤などにより劣化した橋梁の補修設計と栈道橋の耐震補強設計である。 当該技術者は、橋梁補修設計における鋼橋の防食において、ターニング現象による再劣化抑制のための施工条件設定にあたり、十分な洗浄による塩分除去と防食下地の即時塗布の有効な再劣化抑制対策をとりまとめた。とくに有害物質が含まれる橋梁塗膜の塗替え計画においては、産業廃棄物の処理量低減を考慮した工法選定、クリーンルーム配置を踏まえた仮設計画などを立案した。 また、栈道橋の耐震補強設計においては、部材補強だけでなく、構造改変なども踏まえた検討を実施したほか、地震時における山側石積擁壁の補強の可否についても着目した検討を行い、合理的な耐震補強計画を立案した。			

令和5年度完成 優良建設技術者(委託業務) [局長表彰]			番号	4
技 術 者	金井 和彦 (管理技術者) 八千代エンジニアリング株式会社 新潟県新潟市中央区万代1丁目1番1号	事務所名	千曲川河川事務所	
		工 期	(自) 令和2年9月15日 (至) 令和5年11月30日	
		請負金額	110,880,000 円	
業 務 名	令和2・3年度 高瀬川左岸トンネル詳細設計業務			
選定理由	本業務は、大町ダム等再編事業において確保した高瀬ダム洪水容量を、将来にわたり洪水調節容量を維持するために実施する、土砂対策施設の一つである土砂輸送用トンネルの詳細設計を行う業務ある。業務の実施にあたっては、トンネル設計における重要事項(ルート、断面径)、共同事業者及び関連設計業務受注者、施工計画立案者(優先交渉権者)と密に協議を行い、多くの技術者からの意見等をとりまとめて成果を作成することが必要であり、各技術者を指揮し、計画的に業務を進めた。 また関係者との協議では、高い専門性と業務遂行力が必要であるほか、トンネル設計だけでなく、多岐にわたる専門知識や高度な技術力が求められ、選定者は、高い技術力と豊富な知識をもって対応し、業務を完成させた。			

令和5年度完成 優良建設技術者(委託業務) [局長表彰]			番号	5
技 術 者	武田 智弘 (主任技術者) 北陸コンサルタント株式会社 富山県富山市黒瀬192	事務所名	神通川水系砂防事務所	
		工 期	(自) 令和5年7月7日 (至) 令和6年3月29日	
		請負金額	38,148,000 円	
業 務 名	令和5年度高原川流域測量その2業務			
選定理由	本業務は主に工事や設計に必要な基礎資料を整備したものである。今後のBIM/CIM活用を見据え、各工区においてUAV測量、地上レーザ測量、現地測量を組み合わせたグランドデータに詳細度200程度の既設構造物を合成した三次元モデルを作成しつつ、現場条件に応じUAVグリーンレーザとラジコンボート搭載ナローマルチビーム測深の組み合わせや、送電線下でのバックパック式レーザによる補備測量など、安全を優先させながらも複数の手法により細部まで精度向上に努めた。 社内に在籍する砂防・急傾斜管理技術者が砂防専門家として助言を行い、土砂崩落や送電線に対するリスク回避、猛禽類への配慮など徹底した安全管理のもと、現場での課題に真摯に取り組み品質の高い成果を納めたことは今後の砂防事業に大いに貢献した。			

令和5年度完成 優良建設技術者(委託業務) [局長表彰]			番号	6
技 術 者	田縁 陽一 (主任技術者) 株式会社村尾地研 富山県富山市塚原150番地	事務所名	利賀ダム工事事務所	
		工 期	(自) 令和5年3月16日 (至) 令和6年1月10日	
		請負金額	37,763,000 円	
業 務 名	令和4年度利賀ダム押場地区地質調査業務			
選定理由	押場地区法面対策工事はトンネルによる地下水排除工、頭部排土工、深礎工を予定しており、深礎工の施工にあたっては、施工ヤードの確保の観点より頭部造成として抑制側の土砂の除去が伴い安全率の低下が見込まれていることから、頭部造成による安全率低下分を抑制する排水ボーリングを計画している。 本業務は、排水ボーリング施工の確実性及び地下水低下効果の確認を目的に試験施工を行ったものであり、地すべり土塊における水平ボーリングの確実性の提案及び地下水低下効果の確認を必要な時期にとりまとめた。			

令和5年度完成 優良建設技術者(委託業務) [局長表彰]			番号	7
技 術 者	玉野 満 (管理技術者)	事務所名	阿賀野川河川事務所	
	建設マネジメント北陸東・SKプランニング設計共同体	工 期	(自) 令和4年4月1日 (至) 令和6年3月31日	
		所 属 株式会社 建設マネジメント北陸東 新潟県新潟市江南区亀田工業団地2-3-4	請負金額	109,010,000 円
業 務 名	令和4・5年度阿賀野川河川事務所工事監督支援業務			
選定理由	当該技術者は、令和4年8月の出水時には、的確な情報収集と把握を行い調査職員に報告した他、土砂運搬計画の立案や課題事項の整理・検討、情報の更新を的確に行い、週間工程会議に同席し積極的な提案や工程調整を行った。隣接工区との横並びの配慮や、円滑な設計変更を行うため独自のチェックシートを活用し新規発注業務に必要な資料整理など担当技術者への指導も的確に行った。砂防・地すべり地区では、ウェアラブルカメラを導入し施工状況を調査職員へ報告する指導など、IT技術を積極的に活用し情報共有を図った。多くの担当技術者を統括し、新技術やIT技術を活用し業務の効率化に繋がる取組み、担い手育成にも尽力を注ぐ姿勢は評価に値し、十分な技術力と統括する業務遂行能力が十分発揮され、責任感を持ち2年間の業務を完成させた。			

令和5年度完成 優良建設技術者(委託業務) [局長表彰]			番号	8
技 術 者	根津 克彦 (主任技術者) 株式会社 ナカノアイシステム 新潟県新潟市中央区鳥屋野432番地	事務所名	信濃川下流河川事務所	
		工 期	(自) 令和5年3月15日 (至) 令和6年3月15日	
		請負金額	43,109,000 円	
業 務 名	R4信濃川下流空中写真測量業務			
選定理由	本業務は、信濃川下流河川事務所管内の信濃川下流域、中ノロ川流域および新潟海岸において、既往の航空レーザ測量成果から事業計画の推進および河川管理上必要となる地形図の作成を行うものである。 当該技術者は、その技術力を発揮し、数値地形図の修正では、経年変化を抽出する際、特に建物の変化には最新のAI技術を用いて作業の効率化や抽出漏れの防止を図ったほか、数地図化作業では大きなずれが確認された部分を面的に最新版に更新するなど、位置精度の高い地形図を整備した。また、河川管理上重要な堤防天端高や法尻、地盤等の高さ情報の精度を向上させるなど、精度の高い良好な成果を納めた。			

令和5年度完成 優良建設技術者(委託業務) [局長表彰]			番号	9
技 術 者	法水 哲 (主任技術者) 日本工営株式会社 北陸事務所 石川県金沢市駅西本町5丁目1番43号	事務所名	富山河川国道事務所	
		工 期	(自) 令和4年9月27日 (至) 令和5年9月29日	
		請負金額	55,176,000 円	
業 務 名	令和4・5富山管内道路防災定期点検業務			
選定理由	本業務では、令和5年7月の線状降水帯の大雨時に「緊急点検」を実施した。 緊急点検では、国道8号と国道156号において、大雨による事前通行規制時間内に現地点検を行い、点検結果を出張所に報告したほか、応急復旧の対策検討、恒久対策までの維持管理検討、有識者への説明資料案の作成を行った。 緊急点検では、2箇所の規制区間に対して、短時間に2班の点検体制を構築したほか、過去の道路防災点検や被災履歴を把握した上で、被災状況を調査、原因の推定、応急対策・維持管理検討を行うなど高度な技術力、専門知識を活かし、的確かつ速やかな対応を行い、災害対応に寄与した優れた成果を収めた。			

令和5年度完成 優良建設技術者(委託業務) [局長表彰]			番号	10
技 術 者	藤巻 智之 (管理技術者) 開発技建株式会社 新潟県新潟市中央区紫竹山七丁目13番16号	事務所名	高田河川国道事務所	
		工 期	(自) 令和5年4月3日 (至) 令和6年3月29日	
		請負金額	90,508,000 円	
業 務 名	令和5年度 高田河川国道事務所管内道路行政 マネジメント業務			
選定理由	本業務は、交通需要予測検討や整備効果分析検討、交通安全・渋滞対策等検討など高度な分析・解析能力が必要となる多岐にわたる道路施策について様々な視点から分析し、分かり易く資料をとりまとめる必要がある。当該管理技術者は、10を超える検討項目について担当技術者などを適切に指導しながら円滑に業務を履行した。検討内容については、目的に応じて複数のビッグデータを適切に用いて事業の効果や発生した事象を分析し、定量的で視覚的にも分かり易い資料を作成するなどコンサルタントとしてのノウハウや技術力を十分に発揮するものであり、高く評価出来る内容であった。			

令和5年度完成 優良工事における下請負者等表彰[局長表彰]

番号

1

事務所名	高田河川国道事務所
優良工事名	上沼道 米岡跨道橋下部工事
元請負者名	相村建設株式会社
下請負者名	創伸建設株式会社
技術者名	木間 一紀
技能者名	—
専門工事業	とび・土工 工事業
選定理由	元請の指示事項を忠実に遂行し、座屈が懸念される長尺な鉄筋かご施工において、座屈防止に対する知識や経験を最大限活かし精度ある良質な杭築造を行った。安全面では記録的猛暑の中、作業員の体調管理を第一に考え、交代要員を配置するなど熱中症予防に配慮すると共に作業環境の改善・整備に努めた。以上のことにより発注者及び元請が求める品質・出来形を確保し無事故にて工事を完成させた。 元請の指示事項を忠実に遂行し、出来形・品質面での精度向上意識が高く、安全面においては記録的猛暑の中、個々の体調面に気を配り、状況に応じて交代要員を配置するなど安全意識の高さも見られ、職長として施工は元より現場に従事する若手作業員の教育を含め、他の模範となるべくリーダーシップを発揮された。

令和5年度完成 優良工事における下請負者等表彰[局長表彰]

番号

2

事務所名	富山河川国道事務所
優良工事名	庄川・太田護岸災害復旧工事
元請負者名	射水建設興業 株式会社
下請負者名	株式会社 藤原重機
技術者名	金木 克英
技能者名	—
専門工事業	とび・土工 工事業
選定理由	護岸工事の施工にあたり、関連工事との調整、漁業関係者への配慮として、約37,000m³の瀬替掘削を上下流工区と調整し施工を行った。 また、護岸施工箇所の堤内地側には太田工業団地があり、井戸水(地下水)を使用しているため水替工による井戸への影響を懸念し、ポンプ排水の早期撤去を行うため、延長225mの護岸工を半分で分割して土工事と構造物工事との同時施工を行った。下請業者は現場条件を十分に把握して大型重機の複数台使用やICT施工により工事全体の工程短縮を行い4週8休に大きく貢献し、無事故で工事を完成させた。 主任技術者は本工事の災害防止協議会副会長を務め、工事の施工を行う中で、最大10吋水中ポンプ8台を稼働した水替工の釜場整備や、周辺井戸の地下水位低下対策として貯水池を兼ねた大型沈砂池の設置について積極的に提案を行い工事に貢献した。

令和5年度完成 優良工事における下請負者等表彰[局長表彰]

番号

3

事務所名	新潟国道事務所
優良工事名	紫竹山道路 栗ノ木川付替その6工事
元請負者名	株式会社植木組 新潟本店
下請負者名	国原建設株式会社
技術者名	宮野 大
技能者名	—
専門工事業	とび・土工 工事業
選定理由	周辺工事との調整、狭隘な施工ヤード、管水路切り替え時期の制限など厳しい条件の中、期限を守り、事故無く完工した。 厳しい条件の中、連絡調整を密にし、安全・進捗を管理し無事故で期限を守った。

令和5年度完成 優良工事における下請負者等表彰[局長表彰]

番号

4

事務所名	金沢河川国道事務所
優良工事名	R4梯川安宅地区災害復旧その1工事
元請負者名	株式会社 江口組
下請負者名	北陸基礎工業 株式会社
技術者名	成田 光善
技能者名	—
専門工事業	とび・土工 工事業
選定理由	本下請負業者は、主に矢板工の施工をおこなった。施工条件として家屋(国登録有形文化財)、小松市の観光地である「安宅の関」や「安宅住吉神社」の隣接、河口付近での冬期施工等、多様な条件下での施工であった。厳しい工程の中、工事箇所ごとに適した作業手順の立案、資機材・人員の確保を行い元請業者の工程管理に対応し、工程短縮に繋げた。また毎朝のKY活動から作業終了まで安全について常に協力的であった。そして日頃から安全の重要性を深く認識し作業安全を心掛け、無事故で工事を完成させた。 毎日の工程打合せにおいて、豊富な経験から得た判断力で、作業調整がスムーズであった。作業員からの人望や信頼も厚く、本工事においても、その能力を如何なく発揮すると共に、自ら重機を操作しながら、他工種業者への配慮を忘れなかった。

令和5年度完成 優良工事における下請負者等表彰[局長表彰]

番号

5

事務所名	千曲川河川事務所
優良工事名	飯田地区(左岸)堤防強化その1工事
元請負者名	川中島建設 株式会社
下請負者名	飯山陸送 株式会社
技術者名	鈴木 静夫
技能者名	—
専門工事業	とび・土工 工事業
選定理由	本工事は施工延長410mと長く、法長20mを超える法覆護岸工の施工後、その上部に築堤盛土を行うもので、当下請負業者にあつては、これら河川土工全般に於いて、施工に十分なICT建機を保有し、同種の施工実績も豊富にあることから、複数の作業班を、効率的に稼働させ、出来形規格値の50%として、出来ばえ共に良好な施工を行った。 当主任技術者は、十分な経験有すると共にICT施工に精通し、現場特性を十分理解した上、工程や施工方法等の積極的な提案を行い、適切な人員配置・施工手順・安全管理等により、品質や出来栄の確保に貢献し、無事故無災害で担当工事を完成させた。

令和5年度完成 優良工事における下請負者等表彰[局長表彰]

番号

6

事務所名	新潟港湾・空港整備事務所
優良工事名	新潟港(西港地区)航路泊地付帯施設中仕切堤工事(その2)
元請負者名	株式会社 近藤組
下請負者名	株式会社 川武潜水興業
技術者名	濱田 尚徳
技能者名	田中 政勝
専門工事業	とび・土工 工事業
選定理由	本工事は中仕切堤の最終締切りを行う工事であり、堤内余水処理する余水吐きブロック、吐出部ブロックの据付、これらを接続する排水管の敷設を行うため、各ブロック基面の捨石均しを高精度で仕上げる必要があった。本下請負者は捨石均し精度が後の据付に大きな影響を与える事を考慮し、規格値$\pm 5\text{cm}$(社内管理値$\pm 4\text{cm}$)よりさらに高精度の均し作業に心掛けた。その結果、全測定箇所$\pm 3\text{cm}$以内の高精度で仕上げ、各ブロック据付、排水管敷設の良好な出来形管理に大きく貢献し、無事故・無災害で工事を完成させた。 本主任技術者は、捨石均しの豊富な経験をもとに作業指揮を行うことで、良好な出来形管理に貢献した。また、安全面でも6月～8月の猛暑の中、日々作業員全員の体調管理に努め、適切な休憩・水分補給を指示するなど熱中症防止に貢献した。 本技能者は、陸上捨石均しの重機オペレーターとして、長年の熟練した経験と技術力を発揮し、捨石上での作業足場を安定させるために細心の注意をはらい、安全作業を心掛けた施工とともに、出来栄の向上に貢献した。

令和5年度完成 優良工事における下請負者等表彰[局長表彰]

番号

7

事務所名	長岡国道事務所
優良工事名	国道289号3号盛土工事
元請負者名	株式会社 多田組
下請負者名	有限会社 五十嵐重機建設
技術者名	岩崎 和仁
技能者名	—
専門工事業	とび・土工 工事業
選定理由	本工事は、狭隘で急峻な湧水の集まりやすい地形における高盛土の工事であった。主要工事となる路体盛土工において、地下排水、小段排水、縦断排水の排水構造物の施工、坑口基礎の増工に伴う路体盛土の手順変更、施工中の雨水養生などで、路体盛土の施工品質の向上に努めた。また、11箇所の土砂採取箇所において適切な運搬車両の確保と適正な進捗管理を行い、現場の生産性を向上させ路体盛土を完成させた。 当該工事では、令和3年度～令和5年度の間に、安全協議会の副会長の役割を果たし、現場で錯綜する重機及び土砂運搬車両の最善な作業計画を元請け業者とともに策定し、路体盛土の品質及び生産性の向上に貢献した。

令和5年度完成 優良工事における下請負者等表彰[局長表彰]

番号

8

事務所名	富山河川国道事務所
優良工事名	R4新国境橋他補修工事
元請負者名	道路技術サービス株式会社
下請負者名	株式会社デーロス・ジャパン
技術者名	稲塚 弘和
技能者名	—
専門工事業	とび・土工、塗装、鋼構造物工事業
選定理由	国道41号新国境橋のコンクリート床版補修は、近接する猪谷トンネルと他工事との連続規制を伴う延長1.42kmの昼夜連続片側交互通行規制が必要であり、また交通規制を伴う作業は降雪前までと限られた期間内での施工が必要であった。現地調査により補修数量が当初設計の20倍以上となり工程が非常に厳しくなったが、迅速に資機材や人員の確保に努め、工程に送れなく工事を完成させた。豊かな技術と施工能力を持ち、多工種を柔軟な対応をもって計画的、かつ安全に施工を行った。 主任技術者として、豊かな経験により培われたノウハウを基に、積極的に施工に関してのアドバイスをを行った。工種が輻輳する中でも作業状況をよく把握し、日々の打合せにおいて積極的に提案し、効率の良い施工に努めた。

令和5年度完成 優良工事における下請負者等表彰[局長表彰]

番号

9

事務所名	信濃川河川事務所
優良工事名	新野積橋右岸橋台背面盛土工事
元請負者名	株式会社 中元組
下請負者名	小野田ケミコ 株式会社 関越支店
技術者名	山崎 敬司
技能者名	—
専門工事業	とび・土工 工事業
選定理由	本工事は、既設橋台背面の軽量盛土工事である。施工箇所は国道402号線に近接し、基礎部の地盤改良範囲は橋台や地すべり対策のグラウンドアンカーに接しており狭隘な施工場所であった。また、改良対象範囲は過去に盛土された箇所であり、大きな岩片も混在していた。 本下請負者はこの現場条件を考慮した最適な工法を提案し、周辺への影響や品質確保の対策を社内検討した上で実施し、周辺に影響なく安全で高品質な施工に尽力した。工期についても適切な材料搬入計画と人員配置等により週休2日を確保し、無事故無災害で工事を完成させた。当該主任技術者は地盤改良工の施工実績が多く、本工事の現場条件を熟知した上で、元請け職員と連携して周辺環境に配慮しながら施工した。作業員からの人望も厚く、安全作業におけるリーダーシップを発揮し、猛暑での的確な熱中症対策や安全作業のきめ細かな配慮など、安全施工に寄与した。

令和5年度完成 優良工事における下請負者等表彰[局長表彰]

番号

10

事務所名	黒部河川事務所
優良工事名	吉原離岸堤(NO140)改良工事
元請負者名	株式会社飯作組
下請負者名	株式会社 中元組
技術者名	—
技能者名	節田 利晴
専門工事業	とび・土工 工事業
選定理由	当該工事は、既設離岸堤の改良を行うため現地調査の結果による、基礎工の構造変更及び現地合わせが多く発生した。そのため、本体ブロックの据付開始が波浪や濁り等が多くなるお盆休暇明けとなったため工期内の完成が危ぶまれたが、速やかな対応と判断により適切な施工方法で工期内に施工を完了させた。 出来形管理においてはARを活用した仮想丁張りを駆使し、あわせて300t吊起重機船の高い施工能力を最大限発揮させ離岸堤を築堤、出来形管理値50%以内の施工を実現した。 安全管理・創意工夫にも積極的に取り組み、無事故で完工させた。 既設離岸堤の改良における工法(基礎捨石投入・消波ブロック据付)や形状(現状の構造形態)を十分に把握し、起重機船オペレータとしては作業半径や船舶位置等を考慮した施工順序の立案、船団長としては打合せで活発な意見を取り交わし、工事全般にわたって安全且つ円滑な施工に寄与した。

令和5年度完成 優良工事における下請負者等表彰[局長表彰]

番号

11

事務所名	湯沢砂防事務所
優良工事名	二子沢下流砂防堰堤その5工事
元請負者名	株式会社 笛田組
下請負者名	新潟砂利建設工業 株式会社
技術者名	井口 泰彦
技能者名	—
専門工事業	とび・土工 工事業
選定理由	現場は少しの降雨でも出水頻度の高い河川で、仮締切対策の安全性の確保が重要であった為、現地の地形特性を把握しながら仮締切を施工した。夏期のコンクリート施工の品質向上にも積極的に取り組み、蒸発抑制型養生マットと水タンクによる緩速給水システムの新技術活用で、養生作業の効率化を図った。 施工管理では、元請けと調整・協力を図りながら、十分な品質・出来形を確保し、無事故で完成させた。加えて、若手職員現場技術研修会にも協力し、砂防堰堤の施工方法について技術力の向上や伝承に貢献している。 主任技術者は、豊富な経験に基づき、コンクリート打設日数を確保する為、施工工程の見直しなど工程管理を確実に行った。また、的確な判断力とコミュニケーションで作業員への適切な指示や元請けとの調整能力にも優れており、無事故での工事完成に貢献した。

令和5年度完成 優良工事における下請負者等表彰[局長表彰]

番号

12

事務所名	金沢河川国道事務所
優良工事名	R4能越道 洲衛舗装その2工事
元請負者名	福田道路株式会社 新潟本店
下請負者名	寺井建設株式会社
技術者名	前田 哲夫
技能者名	伊藤 俊広
専門工事業	とび・土工 工事業
選定理由	寺井建設株式会社は当工事において道路土工・排水構造物工・踏掛版工など複数の主要工種を担当した。現場は開通に向けて余裕のない工程であったが、冬期に耐雪屋根を設置し踏掛版を施工するなど豊富な経験から様々なアイデアを提案し実施した。現道部の増工等の現場の変更にも人員や資材確保など柔軟に対応し工程を遅延させることなく無事故で工事を完了させた。 また、会社幹部は定期的に現場パトロールを行い施工方法や安全管理などを厳しく確認して社員教育を行った。 主任技術者は開通までの工程クリティカルを十分に理解し、人員や重機資材の手配を漏れなく行った。毎朝の打合せでは作業に適した人員配置を行い効率的な施工を行った。現道付近の作業では通行する一般車両に影響を与えない施工方法を立案し安全管理にも努めた。 重機オペレータとして現場に従事した。元請職員からの指示にも自ら考え更に良いアイデアを提案し現場を効率的に進めるなど他の技能者の見本となった。

令和5年度完成 優良工事における下請負者等表彰[局長表彰]

番号

13

事務所名	長岡国道事務所
優良工事名	R4・5湯沢維持管内構造物他補修工事
元請負者名	株式会社 文明屋
下請負者名	アルス 株式会社
技術者名	小野 篤史
技能者名	—
専門工事業	とび・土工 工事業
選定理由	本工事は、国道17号で片側交互規制を行いながらスノーシェッドの断面修復作業を行うため、一般車両へのはつり片の飛散防止対策として、特殊防護ネットを用いた飛散防止対策を行った他、高所での屋根防水作業では、元請けと共に転落防止対策の工夫に取り組む等、安全管理に積極的に協力した結果、無事故・無災害に貢献した。さらに、追加工事による工程の大幅な変更や天候に影響を受ける厳しい現場環境や工程の中で品質確保や施工体制の強化を図り、迅速に対応した結果、降雪時期前までに完了させ、十分な品質・出来形を確保した。 本工事は、追加工事による施工内容の大幅な変更が行われたが、工法や材料など様々な工夫や提案を行い、元請とともに品質確保に努めた。また、橋梁塗装工におけるケレン作業では新技術(NETIS KK-230042-A)の提案をして、短時間で塗膜、錆、付着塩分の除去を行い、仮設養生の簡素化を図った。さらに、千数百点に及ぶ出来形測定箇所がある中、規格値の概ね50%以内で管理され良好であった。

令和5年度完成 優良工事における下請負者等表彰[局長表彰]

番号

14

事務所名	信濃川下流河川事務所
優良工事名	金衛町第2号ヘッドランドその2外工事
元請負者名	株式会社 川武潜水興業
下請負者名	上戸 義秋
技術者名	木間 一紀
技能者名	—
専門工事業	とび・土工 工事業
選定理由	今回工事は、海上作業がメイン作業であり海象状況に大きく影響を受けるなかで、潜水土、送気員、連絡員や船員等の準備・配属を臨機に適切に対応した。 尚、今回施工箇所は、ヘッドランドであったことから水中部だけではなく、水上部水際での捨石表面均し及び被覆ブロックの撤去据付など、とび・土工及び重機オペレーターの適切な人員配備に尽力された。 また、ヘッドランド周辺は関屋浜海水浴場や水族館等が近接する観光地でもあり海岸利用者の安全確保にも尽力した。 海上作業に於ける水中作業員及び水上作業員への的確な準備指示指導を行い、船団やガット船との連携調整を行い、海象状況を適切に把握し元請職員との意思疎通を図り、工事進捗・安全確保に尽力し、無事故無災害で工事完成に寄与した。

令和5年度完成 優良工事における下請負者等表彰[局長表彰]

番号

15

事務所名	金沢河川国道事務所
優良工事名	R4手取川田子島地区災害復旧工事
元請負者名	株式会社 吉光組
下請負者名	株式会社 中谷コンツェルン
技術者名	花田 大輔
技能者名	—
専門工事業	とび・土工 工事業
選定理由	本工事は災害復旧工事の為、工期内に確実に堤防護岸機能を復旧することが責務である中、ICT建機を全面的に活用して対応した。 2.0m3級のバックホウにはマシンガイダンスキットを装着し、土工施工の効率化や省人・省力化を図り、安全性も向上させ3月末の工期内に無事故・無災害で工事を終えた。 能登半島地震の復興支援にも、積極的に社員を派遣していた。 工事の目的と重要性を十分に理解し、ICTの技術力と創意工夫をもって工期を短縮する提案・実践し、水替工の設置期間も必要最小限とし工事費の低減を図った。 また、当作業所の災害防止協議会の副会長を務め、事故防止に貢献した。